

【変更】発表会開催日が変更されました

令和5年度 横浜市こども青少年局 主催

保育士等キャリアアップ研修

本研修は処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件となります

令和5年度 神奈川県指定

## 園内研修リーダー育成研修

(保育士等キャリアアップ研修・マネジメント研修)

### 開催要項



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ひかりん

テーマ

# 「遊びを通じた学びの充実による保育の質向上」 Part 8

～遊びの中の学びを捉え、保育の質を向上させる保育者集団を作ろう!～

## ◎ 園内研修を変えてみませんか？

園内（職場内）での研修は、職員同士が保育の課題等への共通理解や協働性を高めるため、重要とされています。園内研修を、より職員が主体的に学びあえる場としたいと考えている方を対象とした研修を開催します。この研修は、講義とグループワークを中心に行うほか、公開保育も取り入れ、実践につなげることを目的とします。

### ◆日程・会場／開催形式

	日にち	時間	会場／開催形式
第1回	令和5年 6月 1日 (木)	14時～17時	波止場会館 5階多目的ホール
第2回	7月 13日 (木)	14時～17時	オンライン
第3回	9月 15日 (金)	14時～17時	オンライン
公開保育	Zoom を利用したオンラインでの公開保育・協議会に参加		
第4回	11月 17日 (金)	14時～17時	オンライン
第5回	12月8日 (金)	14時～17時	横浜市技能文化会館 2階ホール
発表会	<del>令和6年2月29日 (木)</del>	<del>14時～17時</del> (予定)	<del>南公会堂</del>

変更

【変更】令和6年3月11日(月) 14～17時(予定)、港南公会堂

### ◆会場：

第 1 回 波止場会館 5階多目的ホール (住所) 横浜市中区海岸通1-1

第2・3・4回 Zoom を利用したオンライン研修

第 5 回 横浜市技能文化会館 2階ホール (住所) 横浜市中区万代町2-4-7

◆研修内容：

	内 容	
第1回	園内研修リーダーの役割について ・園における課題の抽出及び研修テーマの検討 ・組織目標の設定と進捗管理 ほか	【園内研修・研究の実施】 各回研修後、園に持ち帰り、園内研修・研究を実践します。 次にその内容を持ち寄り、講師の助言を受けながらグループワークを行います。
第2回	園内研修と保育の可視化 ・遊びデザインマップ、保育ウェブの作成 ・職員の資質向上 ・施設内研修の考え方 ほか	
第3回	遊びの質的向上と職員集団 ・遊びデザインマップ、保育ウェブの分析 ・職員への助言、指導 ほか	
【公開保育に参加(オンライン)】		
第4回	コーディネーター・ファシリテーターとしての役割 ・保育所等におけるリーダーの役割を理解する。 ・他機関、他職種との連携・協働 ほか	
第5回	リーダーとしての取り組み(まとめ) ・マネジメント、リーダーシップの能力 ほか	
発表会	園内研修リーダー育成研修発表会	

◆受講対象者：①～⑤すべてに該当する方

- ① 横浜市内の保育・教育施設に勤務している、かつ園内研修を企画運営する立場の保育士・幼稚園教諭・保育教諭（経験年数おおむね7年以上）
- ② 講義全5回 + 公開保育（1園以上） + 発表会のすべてに参加できる方
- ③ 自園の保育及び園内研修を見直し、園全体の保育・教育の質向上を目指している方
- ④ Zoomでの受講が可能な方
- ⑤ 往還型の研修のため、事例を持ち寄り、保育実践のできる方

◆募集人数：56名 ※受講者は、お申込み内容に基づき選考します

先着順ではありません。公開保育の実施を希望する方を優先します。

- ◆講 師：
- |               |                          |
|---------------|--------------------------|
| 玉川大学 教育学部     | 教 授 大豆生田 啓友 氏(第1・5回)     |
| 聖心女子大学 現代教養学部 | 教 授 高 嶋 景 子 氏(第3・4・5回・㊸) |
| 関東学院大学 教育学部   | 准教授 三 谷 大 紀 氏(第1・2・3回・㊸) |
| 合同会社 子どもベース   | 代 表 佐 伯 絵 美 氏(第2・4回)     |
- ㊸…公開保育助言

【公開保育助言者】

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 玉川大学 教育学部     | 教 授 岩 田 恵 子 氏 |
| 和泉短期大学 児童福祉学科 | 教 授 松 山 洋 平 氏 |

- ◆修了証：講義全5回・公開保育（1園以上）・発表会を受講・参加し、定められたレポートなどの課題を提出した方に「保育士等キャリアアップ研修 マネジメント研修」の修了証を交付します。

※ 一部講座の欠席、または1講座につき15分以上の遅刻・早退・離席した場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません）。

◆申込方法： 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



※ 開催要項をよく読み、お申込みください。

※ お申込みは、各園・施設で1名とさせていただきます。

同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、選考の対象外となります。

**申込期間 4月24日(月)13:00~4月28日(金)13:00まで**

※ 受講可否については、保育・教育支援課で選考の上、**5月10日(水)**までに、「利用者 ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します。

#### 【お申込みにあたり、ご確認ください】

- ・受講希望者 … お申込み後の変更は一切受けません。  
今後開催日が決定される公開保育（1園以上）への参加も修了証交付には必要となりますので、ご注意ください。
- ・お申込みフォーム内の「園の課題」「1年間取り組みたいテーマ」「研修受講への意欲」等については、受講希望者が入力してください。公開保育の実施希望とともに、選考の参考にさせていただきます。
- ・受講可能となった方は、第1回会場研修の際に、オンライン研修時の本人確認用の顔写真を撮影します。ご理解のうえ、お申込みください。
- ・お申込み時にご入力いただく内容は、研修受付に係る事務手続きに利用します。

#### 【公開保育について】

- ・お申込み時に、公開保育の実施希望を伺います。
- ・公開保育は園紹介や園の保育理念の共有等を目的としておりません。子どもが、職員が、保育が、変化していく過程を共有していきます。
- ・実施園には、本研修の受講可能通知とは別に、保育・教育支援課より今後の予定等について連絡をします。
- ・実施園には、公開保育助言者が3回(予定)訪問し、保育・環境などへの助言・指導、打ち合わせを行います。  
当日は、Zoom を利用したライブ配信で実施（第1部：午前）し、実施園・参加者との協議会（第2部：午後）で振り返りを行い、実施園・参加者共に学び合います。第1部・第2部への参加は、実施園職員と本研修受講者・園内研修の実施に向けた施設長研修受講者となります。
- ・公開保育は、同日に実施される第1部・第2部の双方への出席をもって参加とします。1園以上への参加が必要となります。
- ・公開保育実施園の受講者は、自園の公開保育とは別に実施園の公開保育への参加が必要となります。
- ・公開保育の実施は、本研修の受講者だけでは実施できず、園・施設としての理解・協力が必要となります。そのため、園長・施設長にも本研修をご受講いただき、本研修の受講者が学ぶ内容について共通認識をお持ちいただきたいと思っております(☆)。  
☆ 「園内研修の実施に向けた施設長研修」として、園内研修リーダー育成研修の第1～4回の講義受講をお願いします(過年度、受講歴のある方は任意とします)。

【第1・5回 会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。**マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。**
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。
- ・会場の都合上、開催時間が多少前後する場合があります。その際には事前に連絡します。ご了承ください。

【第2・3・4回 オンライン研修について】

- ・Zoom を利用してオンラインで開催します。
- ・オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- ・研修受講時はウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。またグループワークがあります。周囲の声にご注意ください。
- ・受講者確認ができず退室となった場合や、事務局・講師側の原因ではない通信障害等で受講できない場合は、離席と判断します。15分以上の遅刻・早退・離席は、修了証交付対象外となります。
- ・**オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

◆会場

【波止場会館】(第1回)

(住所) 横浜市中区海岸通1-1

- みなとみらい線「日本大通り駅」  
2番出口から徒歩5分
- JR・市営地下鉄「関内駅」から  
徒歩15分
- 横浜駅、桜木町駅より  
26系統バス「大棧橋」バス停から徒歩3分



【横浜市技能文化会館】(第5回)

(住所) 横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」  
2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」南口から徒歩5分



こども青少年局 保育・教育支援課  
人材育成係  
TEL 045-671-2397

**保育士等キャリアアップ研修**

本研修は処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修となります

令和5年度 神奈川県指定

**乳児保育実践研究**  
 (保育士等キャリアアップ研修・乳児保育分野)  
**開催要項**

保育現場におけるリーダー的職員の育成に関する研修である「保育士等キャリアアップ研修(乳児保育分野)」を開催します。

\*この研修は、神奈川県から「保育士等キャリアアップ研修」の乳児保育分野として指定されており、全講座の履修者には、乳児保育分野の修了証を交付します。



よこはま☆保育・教育宣言  
 PRキャラクター 宣言星人 びかりん

**研修内容・講師**

No.	講座名・内容	講師名	開催日	会場
1	乳児保育の意義 ・乳児保育の機能と役割 ・乳児保育の現状と課題	聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏 玉川大学 講師 上田 よう子 氏	6月23日 (金)	万国橋会議 センター 401・402号室
2	乳児の発達に応じた保育内容 ・保育所保育指針について ・乳児の発達と保育内容 ・1歳以上3歳未満児の発達と保育内容	こども教育宝仙大学 教授 須永 美紀 氏 玉川大学 講師 上田 よう子 氏	8月2日 (水)	オンライン
3	乳児への適切な関わり ・乳児保育における配慮事項 ・乳児保育における保育者の関わり ・乳児保育における生活習慣の援助や関わり	聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏 玉川大学 教授 岩田 恵子 氏	9月11日 (月)	
4	乳児保育の環境 ・乳児保育における安全な環境 ・乳児保育における個々の発達を促す生活と遊びの環境 ・他職種との協働	聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏 こども教育宝仙大学 教授 須永 美紀 氏	11月6日 (月)	
5	乳児保育の指導計画、記録及び評価 ・全体的な計画に基づく指導計画の作成 ・観察を通しての記録及び評価 ・評価の理解及び取組	玉川大学 教授 岩田 恵子 氏 玉川大学 講師 上田 よう子 氏	12月25日 (月)	

※時間はすべて14:00~17:00となります。

◆定員：60名（5日間すべて受講できる方）

◆研修会場：第 1 回 万国橋会議センター 401・402号室  
（住所）横浜市中区海岸通4-23  
第2・3・4回 Zoomを利用したオンライン研修  
第 5 回 横浜市技能文化会館 2階ホール  
（住所）横浜市中区万代町2-4-7

◆受講対象者：（①～⑤すべてに該当する方）

- ① 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員（保育士・保育教諭など、職種は問いませんが、園長・施設長・主任保育士などは除く）
- ② 保育所等の保育現場において、副主任保育士や専門リーダー、職務分野別リーダーとして、乳児保育分野におけるリーダー的な役割を担う方（または役割を担うことが見込まれる方）
- ③ **全ての研修（5講座）に参加できる方**
- ④ Zoomでの受講が可能な方
- ⑤ **往還的な研修のため、乳児が在籍し、乳児保育（乳児クラス）の実践が持ち寄れる方**

◆申込方法：横浜市子ども青少年局の[ウェブサイトからお申込みください](#)。

※ 施設単位でのお申込みになります。  
各園・施設の「利用者ID・パスワード」でお申込みください。

個人での申込みはできません。

※ お申込みは各園・施設で1名とさせていただきます。

同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、抽選の対象外となります。

※ お申込み後の受講希望者変更は、一切受けません。

**申込期間 4月24日（月）13:00～4月28日（金）13:00まで**

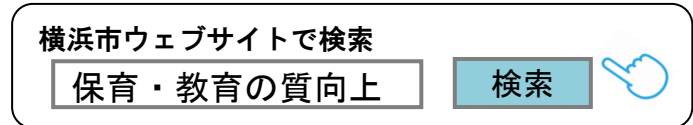
※ **受講可否については、抽選で決定いたします。**抽選結果は、5月10日（水）までに、「利用者ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します。

※ 受講可能となった方は、第1回会場研修の際に、オンライン研修時の本人確認用の顔写真を撮影します。ご理解のうえ、お申込みください。

◆修了証：5講座すべてを受講し、定められた課題を提出した方に「保育士等キャリアアップ研修 乳児保育分野」の修了証を交付します。

※ **5講座すべてを今年度中に受講した方**が、修了証の交付対象となります。

※ 一部講座の欠席、または1講座につき15分以上の遅刻・早退・離席した場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません）。



【第1回・第5回 会場研修について】

- 会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、研修にご参加ください。マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。
- 研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。
- 会場の都合上、開催時間が多少前後する場合があります。その際には事前に連絡します。ご了承ください。

【第2回～第4回 オンライン研修について】

- Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備、通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom ミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、グループワークがあります。周囲の声にご注意ください。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真の撮影 (スクリーンショット含む) は禁止です。

【その他の注意事項】

- 受講決定後のキャンセルは、速やかにご連絡ください。
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場アクセス：

**【万国橋会議センター】** (第1回)  
(住所) 横浜市中区海岸通4-23

- みなとみらい線「馬車道駅」  
6番出口から徒歩4分
- 市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分

**【横浜市技能文化会館】** (第5回)  
(住所) 横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」  
2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」から徒歩5分

子ども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
電話 045-671-2397

保育士等キャリアアップ研修

本研修は処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修となります

令和5年度 神奈川県指定

幼児教育実践研究

(保育士等キャリアアップ研修・幼児教育分野)

開催要項

保育現場におけるリーダー的職員の育成に関する研修である「保育士等キャリアアップ研修(幼児教育分野)」を開催します。

\*この研修は、神奈川県から「保育士等キャリアアップ研修」の幼児教育分野として指定されており、全講座の履修者には、幼児教育分野の修了証を交付します。



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人  
ぴかりん

研修内容・講師

No.	講座名・内容	講師名	開催日	会場
1	幼児教育の意義 ・幼児教育の役割と機能 ・幼児教育の現状と課題 ・幼児教育と児童福祉の関連性	関東学院大学 准教授 三谷 大紀 氏 相模女子大学 准教授 浅見 佳子 氏	7月4日 (火)	横浜市 技能文化会館 2階ホール
2	幼児の発達に応じた保育内容 ・保育所保育指針について ・資質と能力を育むための保育内容 ・個々の子どもの発達の状況に応じた幼児教育	和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏 関東学院大学 准教授 三谷 大紀 氏	8月1日 (火)	オンライン
3	幼児教育の環境 ・幼児期にふさわしい生活 ・遊びを通しての総合的な指導 ・一人一人の発達の特性に応じた指導 ・他職種との協働	和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏 相模女子大学 准教授 浅見 佳子 氏	9月12日 (火)	
4	幼児教育の指導計画、記録及び評価 ・全体的な計画に基づく指導計画の作成 ・観察を通しての記録及び評価 ・評価の理解及び取組	玉川大学 教授 田甫 綾野 氏 関東学院大学 准教授 三谷 大紀 氏	10月31日 (火)	
5	小学校との連携とまとめ ・小学校教育との接続 ・アプローチカリキュラムと スタートカリキュラムの理解 ・保育所児童保育要録	玉川大学 教授 田甫 綾野 氏 和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏	12月19日 (火)	横浜市 技能文化会館 2階ホール

※時間はすべて 14:00~17:00 となります。



◆定員：60名（5日間すべて受講できる方）

◆研修会場：第1回・第5回 横浜市技能文化会館 2階ホール  
（住所）横浜市中区万代町2-4-7  
第2・3・4回 Zoomを利用したオンライン研修

◆受講対象者：（①～⑤すべてに該当する方）

- ① **横浜市**内の保育・教育施設に勤務する職員（園長・施設長・副園長・教頭・主任保育士・主幹教諭などは除く）
- ② 保育所等の保育現場において、副主任保育士や中核リーダー、専門リーダー、職務分野別リーダー、若手リーダーとして、幼児教育分野におけるリーダー的な役割を担う方（または役割を担うことが見込まれる方）
- ③ **全ての研修（5講座）に参加できる方**
- ④ Zoomでの受講が可能な方
- ⑤ **往還的な研修のため、幼児が在籍し、幼児教育（幼児クラス）の実践が持ち寄れる方**

◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。

※ 施設単位でのお申込みになります。  
各園・施設の「利用者ID・パスワード」でお申込みください。

個人での申込みはできません。

※ お申込みは各園・施設で1名とさせていただきます。

同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、抽選の対象外となります。

※お申込み後の受講希望者変更は、一切受けません。

**申込期間 4月24日（月）13:00～4月28日（金）13:00まで**

※ **受講可否については、抽選で決定いたします。**抽選結果は、**5月10日（水）**までに、「利用者ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します。

※ 受講可能となった方は、第1回会場研修の際に、オンライン研修時の本人確認用の顔写真を撮影します。ご理解のうえ、お申込みください。

◆修了証：5講座すべてを受講し、定められたまとめ・レポートなどの課題を提出した方に「保育士等キャリアアップ研修 幼児教育分野」の修了証を交付します。

※ **5講座すべてを今年度中に受講した方**が、修了証の交付対象となります。

※ 一部講座の欠席、または1講座につき15分以上の遅刻・早退・離席した場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません）。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【第1回・第5回 会場研修について】

- 会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、研修にご参加ください。**マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。**
- 研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。
- 会場の都合上、開催時間が多少前後する場合があります。その際には事前に連絡します。ご了承ください。

【第2回～第4回 オンライン研修について】

- Zoom を利用してオンラインで開催します。
  - オンライン研修受講にかかる環境設備、通信費等は自己負担となります。
  - 受講に必要な Zoom ミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
  - 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。
- また、マイク付きイヤホン等を準備し、グループワークが行えるようにしてください。
- **オンライン研修の録画、音声の録音、写真の撮影（スクリーンショット含む）は禁止です。**

【その他の注意事項】

- 受講決定後のキャンセルは、速やかにご連絡ください。
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、**必ず**「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場アクセス：



【横浜市技能文化会館】(第1・5回)

(住所) 横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」から徒歩5分



こども青少年局保育・教育支援課  
人材育成係  
<電話>045-671-2397

保育士等キャリアアップ研修

本研修は処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修となります

令和5年度 神奈川県指定

発達障害児保育支援コーディネーター養成講座

(保育士等キャリアアップ研修・障害児保育分野)

開催要項

保育現場におけるリーダー的職員の育成に関する研修である「保育士等キャリアアップ研修(障害児保育分野)」を開催します。

\*この研修は、神奈川県から「保育士等キャリアアップ研修」の障害児保育分野として指定されており、全講座の履修者には、障害児保育分野の修了証を交付します。

研修内容・講師

No.	講座名・内容	講師名	開催日	会場
1	インクルーシブ保育 ・障害児保育に必要な基礎的な知識について、広く習得する。	玉川大学 教育学部 乳幼児発達学科 教授 若月 芳浩 氏	7月21日 (金)	横浜市 技能文化会館 2階ホール
2	気になる子どものアセスメントと対応 ・発達障害を整理する ・発達障害かその他の要因かアセスメントする力	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏	8月31日 (木)	オンライン
3	生活と遊びの環境及びクラス運営 ・発達障害に限らず様々な子どもがいることを前提したクラス運営を考える力	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市西部地域療育センター びーす鶴ヶ峰 園長 関谷 由美 氏	10月26日 (木)	
4	家庭支援・家庭との連携 ・保護者評価、家庭評価、具体的な支援の内容を考えるコミュニケーション力	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市戸塚地域療育センター びーす東戸塚 園長 中村 泉 氏	11月21日 (火)	
5	関係機関との連携 ・関係機関の知識(役割・連絡の仕方) ・連絡のためのコミュニケーションスキル	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市北部地域療育センター センター長 齊藤 共代 氏	12月6日 (水)	

※時間はすべて14:00~17:00となります。

◆定員：40名（5日間すべて受講できる方）

◆研修会場：第 1 回 横浜市技能文化会館 2階ホール  
（住所）横浜市中区万代町2-4-7  
第2・3・4回 Zoomを利用したオンライン研修  
第 5 回 横浜市健康福祉総合センター 8AB会議室  
（住所）横浜市中区桜木町1-1

◆受講対象者：（①～⑤すべてに該当する方）

- ① **横浜市**内の保育・教育施設に勤務する職員（園長・施設長・副園長・教頭・主任保育士・主幹教諭などは除く）
- ② 発達障害児保育にかかわっている担任等 **（経験年数おおむね7年以上）**
- ③ **全ての研修（5講座）に参加できる方**
- ④ Zoomでの受講が可能な方
- ⑤ **往還的な研修のため、障害児保育の実践が持ち寄れる方**

◆申込方法：横浜市こども青少年局の**ウェブサイトからお申込みください。**

※ 施設単位でのお申込みになります。  
各園・施設の「利用者ID・パスワード」  
でお申込みください。

個人での申込みはできません。

※ お申込みは**各園・施設で1名**とさせていただきます。

同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、選考の対象外となります。

※ お申込みフォーム内の「申込み動機」「取り組みたいテーマ」は、受講希望者が入力  
してください。

※ お申込み後の受講希望者変更は、一切受け付けません。

**申込期間 5月29日（月）13:00～6月2日（金）13:00 まで**

※ 受講可否については、保育・教育支援課で選考の上、**6月13日（火）**までに、「利用者ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します。

※ 受講可能となった方は、第1回会場研修の際に、オンライン研修時の本人確認用の顔写真を撮影します。ご理解のうえ、お申込みください。

◆修了証：5講座すべてを受講し、定められたまとめ・レポートなどの課題を提出した方に「保育士等キャリアアップ研修 障害児保育分野」の修了証を交付します。

※ **5講座すべてを今年度中に受講した方**が、修了証の交付対象となります。

※ 一部講座の欠席、または1講座につき15分以上の遅刻・早退・離席した場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません）。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【第1回・第5回 会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、研修にご参加ください。**マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。**
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。
- ・会場の都合上、開催時間が多少前後する場合があります。その際には事前に連絡します。ご了承ください。

【第2回～第4回 オンライン研修について】

- ・Zoomを利用してオンラインで開催します。
  - ・オンライン研修受講にかかる環境設備、通信費等は自己負担となります。
  - ・受講に必要なZoomミーティングID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
  - ・研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoomミーティングから退室していただく場合があります。
- また、マイク付きイヤホン等を準備し、グループワークが行えるようにしてください。
- ・**オンライン研修の録画、音声の録音、写真の撮影（スクリーンショット含む）は禁止です。**

【その他の注意事項】

- ・受講決定後のキャンセルは、速やかにご連絡ください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場アクセス：



- 【横浜市技能文化会館】（第1回）  
 （住所）横浜市中区万代町2-4-7  
 ●横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」  
 2番出口から徒歩3分  
 ●JR「関内駅」から徒歩5分



- 【横浜市健康福祉総合センター】（第5回）  
 （住所）横浜市中区桜木町1-1  
 ●横浜市営地下鉄「桜木町駅」出口すぐ  
 ●JR「桜木町駅」より徒歩2分

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
 <電話>045-671-2397

令和5年度

# 横浜市 保育士等キャリアアップ研修

## 研修の目的

横浜市内の保育・教育施設に勤務する方を対象に、市内保育・教育施設の向上を図ることを目的として保育士等キャリアアップ研修を実施します。研修の内容は「保育士等キャリアアップ研修の実施について（平成29年4月1日付け雇児保発0401第1号厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長通知）」の別紙「保育士等キャリアアップ研修ガイドライン」に基づきます。

なお、研修方法は、オンデマンド配信方式による研修実施とします（受講期間中の受講者の都合のよい時間に受講していただく形式です。以下「eラーニング」という。）

### 【重要】

※受講者各自に、インターネット接続可能なパソコン等を用意いただき、受講していただきます。また、顔認証システムを使用するため、カメラ機能搭載のパソコン、タブレット・スマートフォン等を用意してください。受講に必要な環境は[こちら](#)をご確認ください。

## 実施主体

横浜市（委託事業者：株式会社東京リーガルマインド）

## 研修分野

### 専門分野別研修

①乳児保育、②幼児教育、③障害児保育、④食育・アレルギー対応、  
⑤保健衛生・安全対策、⑥保護者支援・子育て支援

### マネジメント研修

⑦マネジメント

1分野の研修時間は、15時間です。

## 定員

各分野250名（合計1,750名）

※お申込みは、各分野・研修に同園から1名のみです。（各分野・研修に同園から複数名のお申込みがあった場合、同園は該当分野・研修の受講対象外となります。）

## 受講対象者

以下すべて満たすことが必要です。

- ①横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は不問）
- ②ア【専門分野別研修】  
保育所等の保育現場において、副主任や専門リーダー、職務分野別リーダーとして、各分野におけるリーダー的な役割を担う方（または役割を担うことが見込まれる方）  
イ【マネジメント研修】  
専門分野におけるリーダー的な役割を担う方としての経験があり、主任保育士の下でミドルリーダーの役割を担う方（または役割を担うことが見込まれる方）
- ③申し込まれた講座を受講できる方
- ④オンデマンド配信利用の研修受講が可能な方  
※eラーニング受講に必要な環境は[こちら](#)を必ず参照してください。

## 受講申込

### 申込受付期間

令和5年9月1日（金）～令和5年9月21日（木）

### 受講について

お申し込み前に、オンライン研修の受講環境を確保できるかご確認ください。受講に必要な環境はこちらを[こちら](#)を御確認ください。なお、受講時の本人確認方法として顔認証システムを用います。

### 申込方法

各保育・教育施設で取りまとめていただき、以下のフォームからお申込みください。

## お申込フォーム

### 受講決定について

受講の可否のご連絡は、9月25日（月）発送で保育・教育施設あてに普通郵便でお知らせします。申込者多数の場合は、抽選で受講者を決定します。

## 研修実施期間

各分野の件数実施期間（eラーニングの受講可能期間）は以下の通りです。

乳児保育	令和5年10月2日（月）～令和5年11月30日（木）
幼児教育	令和5年10月2日（月）～令和5年11月30日（木）
障害児保育	令和5年11月1日（水）～令和5年12月28日（木）
食育・アレルギー対応	令和5年11月1日（水）～令和5年12月28日（木）
保健衛生・安全対策	令和5年12月1日（金）～令和6年1月31日（水）

保護者支援・子育て支援	令和5年12月1日（金）～令和6年1月31日（水）
マネジメント	令和6年1月4日（木）～令和6年2月29日（木）

- ※研修時間は、1分野あたり15時間です。1分野あたり、1.5時間（90分）の単元を10回実施します。
- ※研修受講時に、レポートも提出していただきます。レポートはeラーニングの受講画面から、オンラインで提出していただきます。
- ※動画講義の視聴、レポート提出等は、各分野の実施期間中に行っていただきます。
- ※研修実施期間内の受講・レポート提出ができない場合、修了証の交付はできません。また、提出期限も厳守してください。

## 受講費用

受講の費用は無料です。

eラーニング受講等のための通信費は受講者のご負担です。また、受講のためのパソコン等の機材や、インターネット環境等は、受講者の方に確保していただきます。

## 研修教材

研修の使用教材は、研修受講のホームページから各自ダウンロードしていただきます。

詳細は受講決定時にお知らせいたします。

## 保育士証等の扱い

受講決定された方は、本人確認の為、次の書類を事務局宛てに御提出いただきます。提出期日等詳細は受講決定時にご案内いたします。

保育士資格をお持ちの方	保育士証の写し
保育士資格をお持ちでない方	公的機関発行の本人確認書類 (運転免許証、パスポート、住民票、健康保険証等)の写し

※氏名変更などにより、保育士証等の記載内容が現在の状況と異なる場合は、変更後の保育士証等を御提出ください。記載内容の変更手続には時間がかかることが多いため、早めにご準備をお願いします。

## 修了証の交付

1. 各分野の所定のカリキュラムを修了した方（研修修了者）へは、修了証を交付します。令和6年3月中に、お申込時の施設住所あてに郵送します。
2. 一部科目修了証の交付は行いませんので、受講決定された科目は所定の時間を受講いただくようにしてください。
3. 本市で交付した「修了証」は、全国で効力を有します。



# 個人情報取り扱い

研修申込みに関する個人情報（保育士登録番号、生年月日、住所等を含みます。）、個人情報保護の重要性を十分認識し、細心の注意を払って適切に取扱い、本事業の運営以外の目的に利用いたしません。

なお、研修修了に関する情報（上記個人情報を含む）については、本市を研修実施機関として指定する神奈川県へ提供します。また、神奈川県外で勤務する場合に、都道府県間で修了者情報を共有する場合があります。その旨を同意される方のみ、申し込みをしてください。

## eラーニング受講のための環境について

[こちら](#)の環境が確保可能か、ご確認ください。

なお、顔認証システムを使用するため、カメラ機能搭載のパソコン、タブレット・スマートフォン等を用意してください。

## お問い合わせ先

株式会社東京リーガルマインド 福祉支援本部  
横浜市保育士等キャリアアップ研修事務局

〒164-0001 東京都中野区中野4-11-10 アーバンネット中野ビル

TEL.03-5913-6225

（9時～17時（土日祝及び12/29～1/3は除く））

FAX.03-5913-6255

メールアドレス.[yokohama-hoiku@lec-jp.com](mailto:yokohama-hoiku@lec-jp.com)

※お問い合わせの際は「横浜市保育士等キャリアアップ研修の件」とお伝えください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度 特別研修

## 保育・教育の質を高めるための

# 保育者のセルフマネジメント研修 開催要項

- ◆目的：保育・教育の質を上げていくためには、子どもの人権に配慮した、豊かな保育を行うことが大切です。この研修では、いわゆる不適切保育を防ぐために、保育者が自分自身の感情に気づき、セルフマネジメントを行うためにはどうしたらよいのかを学びます。また、職場の風土作りや施設長等の役割についても学びます。
- ◆日時・会場：第1回 令和5年8月23日（水）14時30分～17時00分  
南公会堂 [住所] 南区浦舟町2-33 南区総合庁舎内  
第2回 令和5年8月28日（月）18時00分～20時30分  
西公会堂 [住所] 西区岡野1-6-41  
第3回 令和5年9月1日（金）14時00分～16時30分  
戸塚区民文化センター さくらプラザ  
[住所] 戸塚区戸塚町16-17 戸塚区総合庁舎内  
第4回 令和5年9月8日（金）14時30分～17時00分  
都筑公会堂 [住所] 都筑区茅ヶ崎中央32-1 都筑区総合庁舎内  
※各回同一内容です。
- ◆対象：横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員・施設長
- ◆定員：各回 300名 ※各回、同園・施設から複数名の受講可
- ◆講師：昭和女子大学 人間社会学部 初等教育学科 教授 石井 正子 氏  
千葉大学教育学部卒、日本女子大学大学院修士課程、昭和女子大学大学院博士課程修了。専門分野は障害のある子どものインクルージョン、子どもの生活環境が発達に与える影響、乳児院における養育者のエンパワメント等。

◆施設型給付費に係る研修要件への適否：

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定子ども園・幼稚園	○	○

- ◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

### 【会場研修について】

- 会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。
- 研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# よこはま☆保育・教育宣言研修

## ～乳幼児の心もちを大切に～

開催要項

- ◆目的 令和2年3月に策定した「よこはま☆保育・教育宣言～乳幼児の心もちを大切に～」についての理解を深め、日々の保育に活かしていくことを目的に行います。  
「よこはま☆保育・教育宣言～乳幼児の心もちを大切に～」の運用協議会でご助言をいただいている、玉川大学 教授 大豆生田 啓友 氏にご講義いただきます。
- ◆日時 第1回 令和5年8月30日（水）13時30分～15時30分  
第2回 令和6年1月17日（水）13時30分～15時30分  
※各回同一内容です
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ひかりん

- ◆人数 各回 300台（1園から複数の申し込み可）
- ◆講師 玉川大学 教育学部 教授 大豆生田 啓友 氏
- ◆昨年度の受講者の声

「遊びが学びであり教育」という言葉が印象に残りました。

保育園見学に来ている保護者の方から「この保育園では習い事をしていますか？」と聞かれた事が何回もあり、伝え方に困ったことがありました。講義を聞いて、「私たちは、子どもたちのもっと知りたい！もっと探りたい！という気持ちを引き出す環境を作る事を大切にしている。今は沢山のタネをまいて、これから子どもたちが成長する中でどんな花を咲かせるのかワクワクしながら見守っているのです。」と伝えればよかったと思いました。

印象に残ったのは、子どもの良さを見つけることの大切さです。良さをすることは、その子を理解することにつながります。「困ったちゃん」は大人にとって「困った」であり、その子自身は思いがあってやっていること。その行動の裏にある隠れた気持ちや、興味関心に寄り添おうとすることこそ、見えてくるものがあるのだと思います。

「主体性は育てるというよりも尊重されるもの」という言葉が、心に強く残りました。何歳児だからと決めつけるのではなく、目の前の子どもたちと向き合う中で「明日はこうしよう」とワクワクしたり、予想外のことも笑い合いながら保育していきたいと思いました。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
お申込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。複数で受講する場合は、おひとり以上の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- **オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。必ず、1人ずつのご提出をお願いいたします。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんので、ご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
TEL 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# 保育所における自己評価ガイドライン研修 開催要項

◆目的 令和2年に改訂された「保育所における自己評価ガイドライン」の理解を深めるために研修を行います。ハンドブックの概要のレクチャー、及びワークイメージの紹介など各園でどう活用していくか、あらためて自己評価の意味を考え、学びを深めます。

◆日時 第1回 令和5年 7月18日(火) 13時30分～16時30分  
第2回 令和5年12月 1日(金) 13時30分～16時30分  
※同一内容で2回実施します。

◆開催形式・会場 第1回 横浜市技能文化会館 2階ホール  
第2回 Zoom を利用したオンライン研修

◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

◆人数 第1回 100名  
第2回 300台(1園から複数の申し込み可)

◆講師 和泉短期大学 児童福祉学科 教授 松山 洋平 氏

◆昨年度の受講者の声

自己評価とは、自分の保育を振り返りよりよい保育につなげるものだと思えて感じました。「～あるべき」という視点でなく、肯定的な理解と評価ができるよう、素直に子どもの姿を語り合える環境づくりが重要だと感じました。子どもの見方や保育について、様々な人の視点で対話することで保育への理解も深まると感じ、気軽に話し合える関係や場づくりを大切にしたいと思いました。

「評価」という言葉に抱いていたイメージから、子どもの姿を大事にした保育の振り返りや対話、明日への保育につながるサイクルを意味するということを学び、自園での保育を振り返り、語り合うことへの楽しさ、意義を改めて感じる事が出来る機会となりました。

職員間での対話の重要性、自分の声をだして相手にいつでもどこでも気軽に話あえる環境や可視化の重要性にも気づかされました。現在、保育の見直しをみんなでやり、あれこれ話し合う場の大切さがわかりました。



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
 研修はお申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は、「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。  
 ※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



◆会場地図

第1回の会場研修について

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求められることがございます。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。
- ・会場の都合上、開催時間が多少前後する場合があります。その際には事前に連絡します。ご了承ください。

◆会場地図



【横浜市技能文化会館】（第1回）

（住所）横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」南口から徒歩5分

第2回のオンライン研修について

- ・Zoomを利用してオンラインで開催します。
- ・オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・受講に必要なZoomのミーティングID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- ・研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoomミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- ・オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# 子どもの人権に配慮した保育研修 開催要項

- ◆目的 安心できる環境をつくり、子どもを一人の人間として尊重し保育することは基本です。この研修は講義やグループワークの中で自園や自分の保育を振り返り、あらためて子どもの権利、子どもの人権について考え学び、子どもの最善の利益を考慮した保育を行うことを目的としています。
- ◆日時 第1回 令和5年6月 8日（木）13時30分～16時30分  
第2回 令和6年1月18日（木）13時30分～16時30分  
※各回同一内容です
- ◆開催形式 第1回、第2回共に Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



- ◆人数 各回 300台（1園から複数の申し込み可）
- ◆講師 鎌倉女子大学短期大学部 初等教育学科  
准教授 寶川 雅子（ほうかわ まさこ） 氏

よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
研修はお申し込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索





- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- **オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申し込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係 TEL 045-671-2397

令和5年度

# 横浜市保育・教育施設 職員研修

リスクマネジメント研修 / 乳児保育研修 / 幼児教育研修



次の内容の研修を実施します。なお、Zoomを利用するので、インターネット接続可能なパソコン等で受講してください。

## リスクマネジメント研修

### 対象者

- ①横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は問いません）
- ②オンラインで受講できる環境のある方

### 内容

保育・教育施設のリスクマネジメントに関する研修で、次の内容を含みます。

- ①こどもの人権を尊重した保育の展開
- ②不適切保育の定義と予防のための方法
- ③施設内の発生リスクとその対処、予防法

### 開催日時

- 第1回 令和5年12月1日（金）13時30分～16時30分  
第2回 令和6年2月1日（木）13時30分～16時30分

※第1回と第2回は同一内容です。いずれか都合のよい日で受講してください。

### 申込受付期間

- 第1回 令和5年11月16日（木）～11月29日（水）  
第2回 令和5年11月30日（木）～令和6年1月12日（金）

### 定員

各回300名程度（合計600名程度）

### 担当講師

楚山 和司（社会保険労務士事務所 そやま保育経営パートナー 代表）

保育所の経営支援を主たる業務としており、保育所のリスクマネジメントに詳しい。保育所安全対策研修、保育士等キャリアアップ研修（マネジメント）、等講師経験多数。

お申込フォーム

# 乳児保育研修

---

## 対象者

- ①横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は問いません）
- ②保育・教育施設の経験年数がおおむね1～5年の方
- ③オンラインで受講できる環境のある方

## 内容

乳児保育に関する研修で、次の内容を含みます。

- ①子どもの人権を尊重し、主体性を大切にされた保育・教育の実践
- ②保育の基本となる内容
- ③保育所保育指針、幼稚園教育要領などに沿った内容
- ④「よこはま☆保育・教育宣言」に示す内容

## 開催日時

第1回 令和5年12月15日（金）13時30分～16時30分

第2回 令和6年1月26日（金）13時30分～16時30分

※第1回と第2回は同一内容です。いずれか都合のよい日で受講してください。

## 申込受付期間

第1回 令和5年11月16日（木）～11月29日（水）

第2回 令和5年11月30日（木）～令和6年1月12日（金）

## 定員

各回150名程度（合計300名程度）

## 担当講師

黒米 聖（大宮こども専門学校講師、元認可保育園園長）

保育施設の所長（園長）の経験を踏まえ、指定保育士養成施設の講師を担当している。保育士等キャリアアップ研修（乳児保育、保護者支援・子育て支援）等、講師経験多数。

お申込フォーム

# 幼児教育研修

---

## 対象者

- ①横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は問いません）
- ②保育・教育施設の経験年数がおおむね1～5年の方
- ③オンラインで受講できる環境のある方

## 内容

幼児教育に関する研修で、次の内容を含みます。

- ①子どもの人権を尊重し、主体性を大切にされた保育・教育の実践
- ②保育の基本となる内容
- ③保育所保育指針、幼稚園教育要領などに沿った内容
- ④「よこはま☆保育・教育宣言」に示す内容

## 開催日時

第1回 令和5年12月22日（金）13時30分～16時30分

第2回 令和6年1月19日（金）13時30分～16時30分

※第1回と第2回は同一内容です。いずれか都合のよい日で受講してください。

## 申込受付期間

第1回 令和5年11月16日（木）～11月29日（水）

第2回 令和5年11月30日（木）～令和6年1月12日（金）

## 定員

各回150名程度（合計300名程度）

## 担当講師

田中 卓也（育英大学 教育学部 児童教育専攻（幼児教育コース）教授）

大学で幼児教育を専門に研究している。保育士等キャリアアップ研修（幼児教育）、子育て支援員研修等、講師経験多数。

## お申込フォーム

## 施設型給付費等に係る研修要件への適否（各研修共通）

各研修の修了は、保育所・地域型保育事業の職員処遇改善費の研修修了要件に、認定こども園・幼稚園の処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件になります。

## 修了証（各研修共通）

修了証は、受講が確認でき、受講後に「レポート」を提出された方に発行します。修了証は各所属施設宛てに郵送します。

## 注意点（各研修共通）

- 各研修とも、Zoomを利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要なZoomのミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の責任者様のメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

# お問い合わせ先

---

株式会社東京リーガルマインド 福祉支援本部  
横浜市保育・教育施設職員研修事務局

〒164-0001 東京都中野区中野4-11-10 アーバンネット中野ビル

TEL.03-5913-6225

(9時～17時(土日祝及び12/29～1/3は除く))

FAX.03-5913-6255

メールアドレス.[yokohama-hoiku@lec-jp.com](mailto:yokohama-hoiku@lec-jp.com)

※お問い合わせの際は「横浜市保育・教育施設職員研修の件」とお伝えください。

令和5年度

# 横浜市保育・教育施設 職員研修

リスクマネジメント研修 / 乳児保育研修 / 幼児教育研修



次の内容の研修を実施します。なお、Zoomを利用するので、インターネット接続可能なパソコン等で受講してください。

## リスクマネジメント研修

### 対象者

- ①横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は問いません）
- ②オンラインで受講できる環境のある方

### 内容

保育・教育施設のリスクマネジメントに関する研修で、次の内容を含みます。

- ①こどもの人権を尊重した保育の展開
- ②不適切保育の定義と予防のための方法
- ③施設内の発生リスクとその対処、予防法

### 開催日時

- 第1回 令和5年12月1日（金）13時30分～16時30分  
第2回 令和6年2月1日（木）13時30分～16時30分

※第1回と第2回は同一内容です。いずれか都合のよい日で受講してください。

### 申込受付期間

- 第1回 令和5年11月16日（木）～11月29日（水）  
第2回 令和5年11月30日（木）～令和6年1月12日（金）

### 定員

各回300名程度（合計600名程度）

### 担当講師

楚山 和司（社会保険労務士事務所 そやま保育経営パートナー 代表）

保育所の経営支援を主たる業務としており、保育所のリスクマネジメントに詳しい。保育所安全対策研修、保育士等キャリアアップ研修（マネジメント）、等講師経験多数。

お申込フォーム

# 乳児保育研修

---

## 対象者

- ①横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は問いません）
- ②保育・教育施設の経験年数がおおむね1～5年の方
- ③オンラインで受講できる環境のある方

## 内容

乳児保育に関する研修で、次の内容を含みます。

- ①子どもの人権を尊重し、主体性を大切にされた保育・教育の実践
- ②保育の基本となる内容
- ③保育所保育指針、幼稚園教育要領などに沿った内容
- ④「よこはま☆保育・教育宣言」に示す内容

## 開催日時

第1回 令和5年12月15日（金）13時30分～16時30分

第2回 令和6年1月26日（金）13時30分～16時30分

※第1回と第2回は同一内容です。いずれか都合のよい日で受講してください。

## 申込受付期間

第1回 令和5年11月16日（木）～11月29日（水）

第2回 令和5年11月30日（木）～令和6年1月12日（金）

## 定員

各回150名程度（合計300名程度）

## 担当講師

黒米 聖（大宮こども専門学校講師、元認可保育園園長）

保育施設の所長（園長）の経験を踏まえ、指定保育士養成施設の講師を担当している。保育士等キャリアアップ研修（乳児保育、保護者支援・子育て支援）等、講師経験多数。

お申込フォーム

# 幼児教育研修

---

## 対象者

- ①横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は問いません）
- ②保育・教育施設の経験年数がおおむね1～5年の方
- ③オンラインで受講できる環境のある方

## 内容

幼児教育に関する研修で、次の内容を含みます。

- ①子どもの人権を尊重し、主体性を大切にされた保育・教育の実践
- ②保育の基本となる内容
- ③保育所保育指針、幼稚園教育要領などに沿った内容
- ④「よこはま☆保育・教育宣言」に示す内容

## 開催日時

第1回 令和5年12月22日（金）13時30分～16時30分

第2回 令和6年1月19日（金）13時30分～16時30分

※第1回と第2回は同一内容です。いずれか都合のよい日で受講してください。

## 申込受付期間

第1回 令和5年11月16日（木）～11月29日（水）

第2回 令和5年11月30日（木）～令和6年1月12日（金）

## 定員

各回150名程度（合計300名程度）

## 担当講師

田中 卓也（育英大学 教育学部 児童教育専攻（幼児教育コース）教授）

大学で幼児教育を専門に研究している。保育士等キャリアアップ研修（幼児教育）、子育て支援員研修等、講師経験多数。

## お申込フォーム

## 施設型給付費等に係る研修要件への適否（各研修共通）

各研修の修了は、保育所・地域型保育事業の職員処遇改善費の研修修了要件に、認定こども園・幼稚園の処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件になります。

## 修了証（各研修共通）

修了証は、受講が確認でき、受講後に「レポート」を提出された方に発行します。修了証は各所属施設宛てに郵送します。

## 注意点（各研修共通）

- 各研修とも、Zoomを利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要なZoomのミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の責任者様のメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。



# お問い合わせ先

---

株式会社東京リーガルマインド 福祉支援本部  
横浜市保育・教育施設職員研修事務局

〒164-0001 東京都中野区中野4-11-10 アーバンネット中野ビル

TEL.03-5913-6225

(9時～17時(土日祝及び12/29～1/3は除く))

FAX.03-5913-6255

メールアドレス.[yokohama-hoiku@lec-jp.com](mailto:yokohama-hoiku@lec-jp.com)

※お問い合わせの際は「横浜市保育・教育施設職員研修の件」とお伝えください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# コミュニケーション研修 開催要項

- ◆目的 人間関係において、コミュニケーションはとても重要です。保育現場においてもコミュニケーション力は、保育の質を向上させ、子どものより良い育ちを保証するための一つの要素でもあります。この研修ではコミュニケーション力を学び、保育や保護者支援に活かします。
- ◆日時 令和5年10月23日（月）13時30分～16時30分
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員  
経験年数が概ね5～10年の方に適しています
- ◆人数 接続台数 150台  
(1園・施設から複数台数・複数名の申込み可)
- ◆講師 和洋女子大学 人文学部 教授 矢藤 誠慈郎 氏
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

## ◆昨年度の受講者の声

子どもや保護者、社会は常に変化している。子どものカラーも毎年違い、当てはめて参考にしつつも、同じはあり得ない。日々、月々、年々違うことを意識し、失敗を恐れずに、どの職員も小さなチャレンジや葛藤を続け、それを認めつつお互い気づきあえることで高めあえると思う。リーダーも含め、どんな人にも絶対はなく、同僚性を活かすことが大切だというのは、仕事をしていくうえで、とても気が楽になった。みんなてチャレンジを認め合えるチームでいたい。

子どもの様子を積極的に話せる環境の大切さを感じるようになり、日々が変わった。現在の園は、子どもの様子を伝えられ会話する環境がひらけている。講師の話聞いて「だから居心地がいいのか！」と納得する事が多かったです。

専門を知り、それらを認めつつチームとなるには、コミュニケーションの技術を上げれば良いということ、人格ではなく技術だという解釈は新しい糸口だった。専門性を上げるのに指針を常に活用すること。

また、園目標を形骸化させず、そこに毎回もどるということも、とても新しかった。当たり前だがしてこなかったのも、みんなでコミュニケーションの技術を上げ、基本に毎回戻り、個々の良さがでる園内研修や、やりとりを重ねていきたい。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
お申込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。  
※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。  
※ お申込みの最後に「申込番号（8ケタ）」が発行された方は、受講が  
できます。「申込番号」は控えておくことを推奨します。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# ミドルリーダー研修 開催要項

- ◆目的 この研修は職場の中核となって活躍する中堅職員向けの研修です。中堅として、保育の専門性を持ち、後輩の指導や地域の育児支援を担う立場としての役割と課題について学ぶことを目的とします。
- ◆日時 第1回 令和5年5月25日（木）13時30分～16時30分  
第2回 令和5年8月29日（火）13時30分～16時30分  
※各回同一内容です
- ◆開催形式 第1回、第2回共に Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する保育士・保育教諭  
幼稚園教諭  
（経験年数が概ね5～10年の職員を対象とします）



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

## ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

- ◆人数 各回 100名
- ◆講師 東京家政大学 家政学部 児童学科  
東京家政大学短期大学部 保育科 教授 佐藤 康富 氏

## ◆昨年度(中堅保育士等研修)の受講者の声

グループワークの時間がさまざまな場面であり、他の園の方からお話を聞ける貴重な機会になったと思います。話をしていくうちにとても楽しい気持ちになり、共感してもらえ、学びを深め、心を動かしながら参加することができました。また事例としての動画が多くとてもわかりやすかったです。  
動画から見えてくるさまざまな子どもの思いを知ることで、自分の保育に対しても思いを馳せることができました。

改めて、保育って楽しい仕事だなと思えた研修でした。普段、自分の園、クラスの中で過ごしていると周りが見えなくなってしまうがちですが、今回いろいろな事例を通して「子どもと創る保育」について考えることができとても良かったです。

年々保育以外の業務が増えて追われていましたが、保育を楽しむことが大切だということに改めて気づかされました。「子どもに向けるまなざしは同僚や保護者に向けるまなざし」というお話がとても印象的でした。子どもを肯定的に見ることを自分が率先して行い、周りの同僚にも伝えていきたいと思いました。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
研修はお申し込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- **オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

## ★ご確認ください★

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申し込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# ファシリテーション研修 開催要項

- ◆目的：会議・研修・研究会などをより効果的に進めるためには、進行や助言を有効的に  
行い、コーディネートするファシリテーターの存在が必要です。  
この講座は、ファシリテーターの役割を学び、自園の園内研修・研究を深め、園全  
体の質の向上につなげられる人材を育成することを目的とします。
- ◆日時：第1回 令和5年7月25日(火) 13時30分～16時30分  
第2回 令和5年8月30日(水) 13時30分～16時30分  
第3回 令和5年9月14日(木) 13時30分～16時30分  
※全3回コースの研修です。3回とも参加できる方が対象です。
- ◆会場：第1・2回 横浜市技能文化会館 2階ホール  
第3回 横浜市健康福祉総合センター 8階 AB 会議室
- ◆対象・定員：横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員 / 募集人数：60名  
(主任等のリーダー的役割の保育士等・園内研修担当等で、ファシリテーターの技法  
を学びたい、保育経験が概ね10年以上の方に適している内容です)  
※全3回コースの研修です。3回とも参加できる方が対象です。

◆施設型給付費に係る研修要件への適否：

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



よこはま☆保育・教育宣言  
PR キャラクター 宣言星人 ぴかりん

- ◆内容：講義とグループワーク(体験)
- ◆講師：サードバリュー・ブルフリー マイスター 徳田 太郎 氏  
NPO 法人日本ファシリテーション協会では、事務局長、会長、災害復興支援室長を経て、  
現在はフェロー。Be-Nature School ファシリテーション講座講師。法政大学大学院・  
法政大学兼任講師(ファシリテーション論)。東邦大学、文京学院大学非常勤講師。

◆昨年度の受講者の声：

今までの会議への意識が大きく変わりました。基本的には報告のよ  
うな会議を長々と行う園だったので、会議を有意義な時間に変える  
ためのヒントを沢山知ることが出来ました。偏りのない、皆の意見  
が反映されるような時間にしたいと思い、自ら予定を立てて事前に  
議題を提示する事を始めてみました。今後がとても楽しみです。

話やすい場であれば、自分の考  
えを言うことに対する抵抗も減  
るだろう。言葉を発する機会が  
増えれば、自分も会議に参加し  
ている、全員が主役だと意識す  
ることができると思う。

- ◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
研修はお申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



### 【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。
- ・会場の都合上、開催時間が多少前後する場合があります。その際には事前に連絡します。ご了承ください。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申し込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

### ◆会場地図：



#### 【第1・2回】

#### 横浜市技能文化会館 2階ホール

(住所) 横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」南口から徒歩5分



#### 【第3回】

#### 横浜市健康福祉総合センター 8AB

(住所) 横浜市中区桜木町1-1

- 横浜市営地下鉄「桜木町駅」出口すぐ
- JR「桜木町駅」より徒歩2分

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

## 園内研修リーダーフォローアップ研修

### 開催要項

◆目的：園内研修リーダーの役割を学び、継続的に園内研修を推進し、質の高い保育・教育を目指すことのできるリーダーを育成することを目的とします。

◆日時：第1回 令和5年 7月14日（金）14時00分～17時00分  
 第2回 令和5年 9月19日（火）14時00分～17時00分  
 第3回 令和5年 12月26日（火）14時00分～17時00分 } 全3回

◆開催形式：Zoom を利用したオンライン研修

◆対象者：① 過去に「園内研修リーダー育成研修」を修了し、全3回参加できる方。  
 ② 令和5年9月下旬～11月までの間に、公開保育（自園の職員向け公開保育）を実施できる方。担任でなくても構いませんが、研修での学びを活かした公開保育をしていただきます。

※ ①・②の両方を満たした方が対象となります。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

◆募集人数：50名

◆講師：玉川大学 教育学部 教授 大豆生田 啓友 氏  
 聖心女子大学 現代教養学部 教授 高嶋 景子 氏  
 関東学院大学 教育学部 准教授 三谷 大紀 氏  
 合同会社 子どもベース 代表 佐伯 絵美 氏

◆昨年度の受講者の声

3回の研修会で、こんなに密に参加者の皆さんや講師の先生方と意見交換が出来たことは、私にとってとてもいい経験になりました。昨年度の園内研修リーダー育成研修でも、自園の当たり前を見直す機会を作ることができ、今年度はフォローアップ研修で先生たちとの関係性作りのところに焦点をあて、自分自身も先生たちのいいところをたくさん再発見できました。

各園の規模や様子など様々でしたが、みんなが子どもたちにとって何が大切か、その為に大人へどう働きかけたら良いのか、試行錯誤している過程が見られて勉強になりました。自園での課題の解決にもつながる事例があり、少人数で一人ひとりの意見が言える、聞いてもらえる研修で、毎日の保育の励みになりました。



◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトから申し込んでください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- **オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

★ご確認ください★

【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申し込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

## 運動機能障害の理解～生活上の課題と支援～ 開催要項

- ◆目的 運動機能障害や運動発達に課題のある子どもたちの基本的な知識、対応と運動発達の基礎知識について幅広く学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和5年9月20日（水）13時30分～16時30分
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

- ◆人数 接続台数 300 台（1 園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市総合リハビリテーションセンター 療育課長 田川 久美子氏
- ◆昨年度の受講者の声

子どもの発達における個人差があることを理解していたが、改めて深いところまで学ばせて頂きました。運動とはスポーツだけでなく生活の基盤になっている事に対して考えさせられ、呼吸や食べること、嚥下や排せつなど当たり前に行っている事も運動であること。忘れてしまいがちなことを気づかせて頂きました。成長の為に心を動かすことが必要という言葉に共感し、普段から子どものすべてを受け入れてあげることの大切さを感じた。

「運動機能は生きる力である」という言葉は捉え方を再確認できました。子どもが動きたいという気持ちが芽生えるような関わりや環境設定が大事だなと改めて感じました。

「日常生活の楽しい体験と記憶が成長のエネルギーになる。」に大きく頷きながら、参加させていただきました。運動というとやはり身体を動かす事と捉えていた自分に、呼吸/食べること/排泄/姿勢/コミュニケーション/あそびという生活の基盤=生きる力が私たちの命を支える「運動」として、その道筋を、保育士のプロとして、量と質の視点で、把握する大切さを再認識しました。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
お申し込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。  
※お申込みの最後に「申込番号（8ケタ）」が発行された方は、受講がで  
きます。「申込番号」は控えておくことを推奨します。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# インクルージョン保育を考える

～クラス運営を中心に～ 開催要項

- ◆目的 診断はつかないけれど気になる子へのクラスでの対応や運営はどのようにすすめたら良いのか。具体的な対応例を含めて学びます。
- ◆日時 令和5年10月4日（水）13時30分～16時30分
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

- ◆人数 接続台数 300 台（1 園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市北部地域療育センター ぴーす中川 園長 君島 美和 氏
- ◆昨年度の受講者の声

「保護者に子どもの発達について気付かせようとする働きかけは必要でしょうか？なぜ気付いてもらおうとするのでしょうか？」という問いかけにハッとさせられた。  
園からの働きかけによって心配が募り、心配しすぎて子どもを怒ることが増えてしまう保護者も多いという話は、まさにその通りだ。  
子どものために、家庭のためにと思っただけの保育者の言動が、行き過ぎていたり、思い込みであったりしないか、常に振り返ることが必要であり、「焦らず丁寧にすすめる」「園全体で関わっていく」ことも忘れずにいたいと思った。

みんな同じ「ねらい」ではないという講義を聴き、ハッとさせられました。何よりも大切なのは「その子にあったねらい」であり、それを意識して関わっていくことがその子の「楽しい」に繋がっていくのではないかと思いました。そして、もしうまくいかなかったとしても、その子の振り返りを次に活かし、再チャレンジするということを楽しめるような保育をしていきたいと思いました。

子どもの行動にはちゃんと理由があって、それを保育者がどれだけ正確にくみ取れるかによって、保育園での過ごしやすさが変わってくるということを改めて感じました。また、保護者からの「相談がない」＝「気が付いていない」わけでもないという視点も大切だと思いました。気が付いていても認めたくない気持ちは誰にでもあることなので、伝え方、伝えるタイミングを大切にしていきたいと思いました。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
お申し込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。  
※お申込みの最後に「申込番号（8ケタ）」が発行された方は、受講がで  
きます。「申込番号」は控えておくことを推奨します。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

### ★ご確認ください★

#### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

## 自閉スペクトラム症の理解（知的障害編）

### 開催要項

- ◆目的 自閉スペクトラム症（特に知的な遅れを伴う場合）の基本的な特徴と対応を学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和5年8月3日（木）13時30分～16時30分
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

- ◆定員 接続台数 300 台（1 園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市北部地域療育センター 通園園長 平安寺 晴美 氏
- ◆昨年度の受講者の声

年々1 クラスに在籍する配慮児が増えている今日、日々の保育を個々に合わせ無理無く進めて行く事、全体との兼ね合いについて学ばせて頂き、即実践に移す事が出来ています。皆様同様に、日々悩まれ、頑張っている事が励みになりました。今後も頑張れそうです！

集団の中で「一人一人の興味のあることを引き出す。それをお友達に認めてもらう。そして居場所ができる」そしてそれを「手立て」にすること。これらは、集団活動に参加するきっかけとなると思う。できないことを頑張るより、できることを増やしてあげたい。「大人になったときに人に相談できる人に育ってほしい。」という言葉は日々の保育で常に頭に入れておきたいと思う。

長い目で見た成長について学びました。幼児期の成功体験が大事で、大人になってからも記憶に残り自己肯定感が持てる、と言う話が印象的でした。将来、人を信頼し困った時に助けを求められる力を備えられるよう、今がそのベースを作る大事な時期だと知り、将来の為に良い記憶をたくさん残してあげたいです。幼児期の過ごし方や環境が、本児の将来の生き易さに繋がると言う事を忘れてはならないと思いました。



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
お申し込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。  
※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。  
※ お申込みの最後に「申込番号（8ケタ）」が発行された方は、受講ができません。「申込番号」は控えておくことを推奨します。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

## 自閉スペクトラム症の理解（高機能編）

### 開催要項

◆目的 自閉スペクトラム症（特に知的に遅れのない場合）の基本的な特徴と対応を園内で起こり得る具体例を通じて学びます。

◆日時 令和5年10月24日（火）13時30分～16時30分

◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修

◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

◆人数 接続台数 300 台（1 園・施設から複数台数・複数名の申込み可）

◆講師 横浜市総合リハビリテーションセンター

ぴーす新横浜

園長 地内 亜紀子 氏

横浜市西部地域療育センター

心理士 白馬 智美 氏

◆昨年度の受講者の声

理解されづらい部分の多い高機能自閉症、「発達スタイルなので無理に変えていくのはNG」と、正にその通りだなと思います。

「いいところはいっぱいあるのに、集団生活は難しい部分がある。そんな子がいてもいい。」という雰囲気作りと理解者を増やすこと、そしてそういった雰囲気の中で、安定して過ごしていける保育や環境づくりを目指していきたいと思います。

子どもが大人になった時にいかに困り感を少なく感じられるようになるか、周りに手伝ってほしいと声をあげられるか、幼児期の周りの関わり方の大切さを改めて感じました。

幼児期は特に視覚的、具体的に提示してあげた方がASDの子どもだけではなく、みんなが分かりやすいと思うので、子どもたちも安心して過ごせるよう、職員間で情報の共有をしながら環境の見直しをしていきたいと思っています。

日々言葉の掛け方には気をつけていましたが、あらためて保育士の言葉の掛け方、表現の仕方は、子どもにとって大切なんだと気づかせて頂きました。わかる言葉で短くゆっくり伝えていこうと思います。

細く長い支援の道すじに、保育士として携われていることを誇りに感じられることもできました。



- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
お申し込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。  
※お申込みの最後に「申込番号（8ケタ）」が発行された方は、受講がで  
きます。「申込番号」は控えておくことを推奨します。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID ・パスコード ・URL ・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度 障害児保育を考える  
 ～保育のユニバーサルデザイン化を目指して～  
開催要項

- ◆目的 障害や配慮が必要な子どもと一緒に過ごす保育・教育の場面で、みんなに分かりやすい保育＝保育のユニバーサルデザイン化をキーワードに学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和5年11月15日（水）13時30分～16時30分
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否



	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○


よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

- ◆人数 接続台数 300 台（1 園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏
- ◆昨年度の受講者の声

障害の有無にかかわらず、保育の基本、原点を改めて知ることが出来ました。つい「何歳児だから」と一括りのようにしてしまいがちですが、同じ年齢でも一人ひとり違い、十人十色です。  
一人ひとりを大切に思い、理解していかなければと思いました。

自分自身が、ちょっと・そこで等々、日々の中で曖昧な抽象的な表現を使っている事に気づくきっかけになりました。もっとそこを見える化することによって、どの子も自分から、主体的に楽しく過ごせるのではと思います。すぐにクラスに持ち帰り、保育に活かせたらと考えています。  
また、気になる子の保護者支援も現在直面しています。保護者の揺れ動く気持ちや対応も理解する事が出来ました。日々の関わりの中で意識したいと思います

普段の保育の中では、気になる子への対応に焦点を当てることがつい多くなっていました。しかし、「保育のユニバーサルデザイン化」を目指すことにより、子どもたちが自信を持って過ごすことに、つながり、土台となる集団のあたたかさに繋がっていくことを学び、とても魅力的だと感じました

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
お申し込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。  
※お申込みの最後に「申込番号（8ケタ）」が発行された方は、受講がで  
きます。「申込番号」は控えておくことを推奨します。  
横浜市ウェブサイトで検索   

- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

## 令和5年度 発達障害児保育支援コーディネーター フォローアップ研修 開催要項

### ◆目的

保育所等に入所する支援を必要とする児童が増加しており、各園・施設においても支援が必要な児童に対して、適切な支援を行うことができる専門性が求められています。そのためには、保育者自身が専門性を高めるとともに、一緒に保育を行う職員や、地域の保育者とも連携し、共に質を高めていく必要があります。

この研修では、これまでに発達障害児保育支援コーディネーター養成講座を受講された方が、コーディネーターとしての役割を継続して発揮していくために必要な学びをさらに深めるとともに、情報交換や交流を図ることで相互に活力を高めあっていくことを目的としています。

### ◆日時・場所：

	日にち	時間	開催形式／会場
第1回	令和5年6月21日（水）	14時～17時	Zoomを利用したオンライン研修
第2回	令和5年9月13日（水）	14時～17時	Zoomを利用したオンライン研修
第3回	令和6年2月7日（水）	14時～17時	横浜市健康福祉総合センター 大会議室8AB

◆会場：第1・2回 Zoomを利用したオンライン研修  
第3回 横浜市健康福祉総合センター 大会議室8AB

◆受講対象者：・令和元・2・3・4年度開催の「発達障害児保育支援コーディネーター養成講座」を修了した方で、全3回参加できる方。  
・Zoomでの受講が可能な方（第3回は会場開催の予定です）

### ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

◆募集人数： 20名

(申込みは先着順となります。定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。)

◆講師：社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団 顧問 おがわ じゅん 小川 淳 氏

◆研修内容：

【グループワークと講義】

発達障害児保育支援コーディネーター養成講座を受講後の実践を通して、各々の課題などを抽出、共有し、それに沿った講義などを通して、さらなるスキルアップを目指す

◆昨年度の受講者の声

グループディスカッションはとても良い刺激になった。みんなが同じ方向を向くためにはどのようにしたら良いのか、職員間の共有がいかに重要か、話し合いを通して考えることができ、学びになった。

グループワークでは、様々な園での出来事や対応法を聞くことができました。どの園でも、課題とするものは同じで、相手が何を求めているのか、何を知りたいのかを考えながら話しをたり行動しなければならぬというものでした。

知識や認識の違いによって起こるトラブルを改善するためには、相手に合わせた伝え方が大切だということが分かりました。そのためには、日頃からの保護者の方とのコミュニケーションによる信頼関係が何より大切だということに辿り着きました。

◆申込方法：横浜市こども青少年局の[ウェブサイト](#)から申し込んでください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【第1・2回 オンライン研修について】

- 第1・2回は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等を準備し、グループワークが行えるようにしてください。
- **オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

【会場研修について】

- 会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。
- 研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。
- 会場の都合上、開催時間が多少前後する場合があります。その際には事前に連絡します。ご了承ください。

★ご確認ください★

【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申し込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。



第3回

横浜市健康福祉総合センター 8AB

(住所) 横浜市中区桜木町1-1

- 横浜市営地下鉄「桜木町駅」出口すぐ
- JR「桜木町駅」より徒歩2分

子ども青少年局 保育・教育支援課  
人材育成係

TEL 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# 医療的ケア研修 開催要項

令和3年9月に施行された「医療的ケア児及びその家族に対するの支援に関する法律」の基本理念を踏まえ、横浜市では令和4年9月に「保育所等における医療的ケア児受け入れ推進ガイドライン」を策定し、令和5年度から新規事業として「医療的ケア児サポート保育園(※)」を開始しました。

今後、積極的に医療的ケアが必要なお子さんを安全に受け入れていくために、医療的な面から基礎的な知識を学ぶとともに、実際にお子さんを受け入れている保育所の施設長、保育士、看護職員の立場からのお話に加え、横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターのお話も伺います。ぜひ、ご参加ください。

※ 看護職員を複数配置し、常時、医療的ケア児の受け入れが可能な園を「医療的ケア児サポート保育園」として認定する事業

## ◆目的

- ① 医療的ケアの必要なお子さんと家族の生活を支える医療、医療的ケアの必要なお子さんについての基礎的な知識等を医師から学び、理解を深める。
- ② 医療的ケアが必要なお子さんの集団生活における対応の留意点等について、医療的ケア児サポート園のそれぞれの立場からの発表を通して学び、理解を深める。
- ③ 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの役割を知り、連携を図れるようにする。

## ◆日時 令和5年9月28日(木) 14時00分～17時00分

※ 会場では、研修終了後～18時00分までホールを開放しますので、他園との意見交換の場としてご活用ください。また、13時30分～14時00分までと、研修終了後～18時00分までに、実習人形を活用した医療的ケアの手技の説明や実際に使用しているチューブ等をご覧いただけます。

## ◆研修形式 [A] 会場研修：横浜市技能文化会館 2階ホール(住所) 横浜市中区万代町2-4-7

[B] Zoom を利用したオンライン研修

※当日の研修内容を後日、オンデマンド配信をする予定です。

## ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

◆募集数 [A] 会場 100名 ※1園から2名までお申込みいただけます。

[B] Zoom 300台 ※1園から複数名お申込みいただけます。

## ◆講師 神奈川県立こども医療センター地域連携・家庭支援局局長(新生児科)

星野 陸夫 氏

### ≪事例発表≫

- 社会福祉法人はとの会 鳩の森愛の詩瀬谷保育園 施設長 瀬沼 幹太 氏
- 特定非営利活動法人おれんじハウス 看護師 池田 詩織 氏
- 横浜市みどり保育園 保育士 瑞慶山 優里

都筑区医師会訪問看護ステーション

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 小野 亜紀 氏

## ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

【会場・オンライン受講の場合】	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

※オンデマンド配信の受講の場合、修了証の交付はありません(処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件になりません)。

◆昨年度の受講者の声

初めて医療的ケア児を受け入れていく園の気持ちや思いを代弁してくださっている講義に、大変イメージしやすく自分事として拝聴することができました。


職員の不安な気持ちや大切にしていける事、看護と保育の両方の視点から子と保護者に関わることが大切だという話は、とても共感できました。

医療的ケア児の受け入れには看護師が必要であり、保育園で働く看護師としての責任も改めて感じたと共に、保育士や調理師など多職種の専門性を生かす一つのチームとして密な連携を取る必要があることも分かり、その子一人ひとりに必要なケアや援助があり、安全を守りつつ成長も促すためにはどのような工夫が必要なのか参考になった。

新生児医療の進歩に伴い、生活に医療を必要とする子どもたちが増えていること。病院から家庭に帰る子どもたちは年齢の幼いお子さん。成長することで医療から抜け出していくお子さんもいるということ。

「年齢の幼いお子さんが、乳幼児期を大人の丁寧な関わりの中で過ごすことで、その後の成長に大きく影響がある」ということを聞いたときに、保育の現場で大切にしていることではないかと結びつきました。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
 会場研修は、お申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。  
 ※ 会場・Zoom 共に、定員(募集数)に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索   

【[A] 会場研修について】

- 会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。**マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。**

【[B] Zoom を利用したオンライン研修について】

- オンライン研修受講にかかる環境設備、通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom ミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、申請されたメールアドレスにご連絡します。受講者本人への連絡は各施設の責任の下、受講方法をお伝えください。  
受講方法を受講者以外に知らせることは禁止します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。複数名で受講される場合は、どなたかおひとりが映るようにしてください。同じ場所で複数台でご受講される場合は、ハウリング防止のため、マイク付イヤホン等をご準備のうえ、ご受講ください。  
オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

★ご確認ください★

【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめて提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場案内図



【横浜市技能文化会館】

- 横浜市営地下鉄  
「伊勢佐木長者町駅」  
2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」  
南口から徒歩5分

こども青少年局 保育・教育支援課  
 人材育成係  
 TEL 045-671-2397



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

## 医療的ケア研修 オンデマンド配信 開催要項

令和5年9月28日(木)に開催された「令和5年度 医療的ケア研修（会場・オンラインの同時開催）」を収録した動画をオンデマンド配信（YouTube 限定配信）いたします。

◇申込期間 令和5年10月25日(水)13:00～令和6年2月29日(木)13:00

◇配信期間 準備が出来次第(令和5年11月初旬)～令和6年3月31日(日)23:59

◇開催方法 横浜市のYouTube公式チャンネルでの限定配信 140分程の動画

◇対象者 ・横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員  
・横浜市職員  
・神奈川県内各自治体の  
医療的ケア児・者等コーディネーターや医療的ケア児に関わる職員

### ◎医療的ケア研修(会場・オンライン受講) 開催要項から抜粋

令和3年9月に施行された「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」の基本理念を踏まえ、横浜市では令和4年9月に「保育所等における医療的ケア児受け入れ推進ガイドライン」を策定し、令和5年度から新規事業として「医療的ケア児サポート保育園(※)」を開始しました。

今後、積極的に医療的ケアが必要なお子さんを安全に受け入れていくために、医療的な面から基礎的な知識を学ぶとともに、実際にお子さんを受け入れている保育所の施設長、保育士、看護職員の立場からのお話に加え、横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターのお話も伺います。

※ 看護職員を複数配置し、常時、医療的ケア児の受け入れが可能な園を「医療的ケア児サポート保育園」として認定する事業

#### ◇目的

- ① 医療的ケアの必要なお子さんとの生活を支える医療、医療的ケアの必要なお子さんについての基礎的な知識等を医師から学び、理解を深める。
- ② 医療的ケアが必要なお子さんの集団生活における対応の留意点等について、医療的ケア児サポート園のそれぞれの立場からの発表を通して学び、理解を深める。
- ③ 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの役割を知り、連携を図れるようにする。

◇講師 神奈川県立こども医療センター地域連携・家庭支援局局長（新生児科）

星野 陸夫 氏

≪事例発表≫

○社会福祉法人はとの会 鳩の森愛の詩瀬谷保育園 施設長 瀬沼 幹太 氏

○特定非営利活動法人おれんじハウス 看護師 池田 詩織 氏

○横浜市みどり保育園 保育士 瑞慶山 優里

都筑区医師会訪問看護ステーション

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 小野 亜紀 氏

**オンデマンド配信の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です**

◇申込方法 次の①～④を確認のうえ、下記URL・二次元コードから横浜市電子申請・届出システムの本研修(オンデマンド配信)申込みフォームへアクセスし、入力を進めてください。

- ① 本研修(オンデマンド配信)のお申込みには「利用者ID・パスワード」は不要です。
- ② 申込みフォーム内で入力するメールアドレスに、YouTubeのURLをお送りします。メールアドレスは正しく入力してください。
- ③ 申込みフォームへの入力を進め、「申請する」>「OK」を押下し、『申込番号(8ケタ)』が表示されると申込み完了となります(『申込番号(8ケタ)』は控えておいてください)。
- ④ 申込み完了後の申請完了通知の配信はありません。また、本研修(オンデマンド配信)の申込み履歴(申請履歴)は、マイページに残りません。

【申込みURL】

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/0d522a9c-05e3-4494-a676-313ff8b3d4ec/start>

【申込み二次元コード】



◇施設型給付費等に係る研修要件への適否

【オンデマンド配信】	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業 / 認定こども園・幼稚園	×	×

※ オンデマンド配信の修了証交付はありません。

(処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件になりません)

### 【オンデマンド配信の動画視聴について】

- ・ オンデマンド配信の動画視聴にかかる環境設備、通信費等は自己負担となります。
- ・ 視聴に必要なURL等は、申込みフォームに入力されたメールアドレス宛てに送付いたします(配信開始前にお申込みの方には、配信開始時にご案内します。また、配信開始以降にお申込みの方には、申込み完了から1週間程度、お時間をいただく場合があります)。
- ・ 視聴に必要なURL等は、同所属内での共有は可能ですが、同所属以外の方への共有は禁止します。
- ・ オンデマンド配信に伴う資料の配布はありません。動画内のスライド等をご覧ください。

### ★ご確認ください★

- ・ オンデマンド配信の動画視聴後に、アンケートへの回答にご協力ください。アンケートへの回答には、横浜市電子申請・届出システムの「利用者ID・パスワード」は不要です。
  - ※ アンケートの回答は、今後の研修実施等の参考とさせていただきます。
  - ※ アンケートの回答をいただいても、修了証の交付はありません。ご了承ください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# 子育て支援研修

## 開催要項

- ◆目的 保育の現場における保護者支援や地域の子育て家庭に対する子育て支援の重要性を学びます。子育ての現状や課題を理解し、子どもや保護者にかかわる専門職として、どのような支援が必要であるかを学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和5年9月29日（金）13時30分～16時30分
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆人数 300台（1園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 NPO法人 こどもと未来 ―おひさまでたよ―  
理事長 土谷 みち子 氏
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

### ◆昨年度の受講者の声

親と子の関係は子どもにとってすべてである、といっても過言でなくらい大切なものであると、改めて感じた。また同時に親からしても子どもとの関わりは毎日のことであり、上手いかわないと、とてもつらいと思った。

親の関わり方は、子どもの姿に影響を大きく与えている。親子の関係性が上手いき、互いに心地の良いものになるよう、保育士としてできることは何だろうと改めて考え、それを実践していきたい。

長時間にわたる保育を考えなければいけない子どもが多く、親子関係の希薄さを感じている。

親子を取り巻く環境も多様化し、経済的に貧困の子もいるが、それより多くの子が、心の貧困を抱えているのではないかと思う。スマホが当たり前になった環境に加えて、今はコロナで保護者が孤立しやすい状況にある。親子関係で大切なものは何かということ子どもを代弁者として伝えて、親子を繋ぐ存在になれたらと思う。

日頃から、何故最近の保護者は、あやすことをしないんだろう。  
子どもが欲求のままさせるのは、素晴らしいことではあるが、気持ちの切り替えが苦手な子が多いと感じていたが、それは、赤ちゃんとの過ごし方がわからないということであると学んだ。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
お申込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。  
※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。  
※ お申込みの最後に「申込番号（8ケタ）」が発行された方は、受講ができます。「申込番号」は控えておくことを推奨します。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

# 園内研修リーダー育成研修 発表会 開催要項



**4年ぶりに会場開催します！**



「園内研修リーダー育成研修」の講師による“シンポジウム”や、研修受講者による“事例発表”“ポスターセッション”等を通して、みんなで話しましょう！学びましょう！！

※ 平成28年度から行っている「園内研修リーダー育成研修」は、園全体の保育の質向上のため、効果的な園内研修を実施できる人材の育成を目的とし、往還型研修を特徴としています。

テーマ：リーダー研修での学びをみんなのものに part 8

日時：令和6年3月11日（月）14時00分～17時00分

会場：横浜市港南公会堂（住所・横浜市港南区港南中央通10-1）

内容：◆ 本研修及び発表会のコンセプト「保育の質向上と研修」

玉川大学 教授 大豆生田 啓友 氏

◆ 公開保育実施園による事例発表（園内研修の取組について発表します）

◆ 研修受講者とのポスターセッション

◆ 講師6名によるシンポジウム「子どもの主体性を尊重した保育の充実」

玉川大学 教育学部 教授 大豆生田 啓友 氏

聖心女子大学 現代教養学部 教授 高嶋 景子 氏

関東学院大学 教育学部 准教授 三谷 大紀 氏

合同会社 子どもベース 代表 佐伯 絵美 氏

玉川大学 教育学部 教授 岩田 恵子 氏

和泉短期大学 児童福祉学科 教授 松山 洋平 氏



よこはま☆保育・教育宣言

PRキャラクター

宣言星人 ぴかりん

募集人数：400人（先着順受付となります）

対象者：横浜市内・市外の保育・教育施設に勤務する職員、関係者

申込方法：次の①または②からお申込みください

令和6年2月1日（木）13時受付開始予定

① [「横浜市内の保育・幼児教育施設に勤務する方」](#)のお申込みはこちら

・修了証の交付があります

② [「①以外の方」](#)のお申込みはこちら

・修了証の交付はありません



◇横浜市外の方  
◇横浜市内  
学校・療育関係者、  
市・区役所職員 など

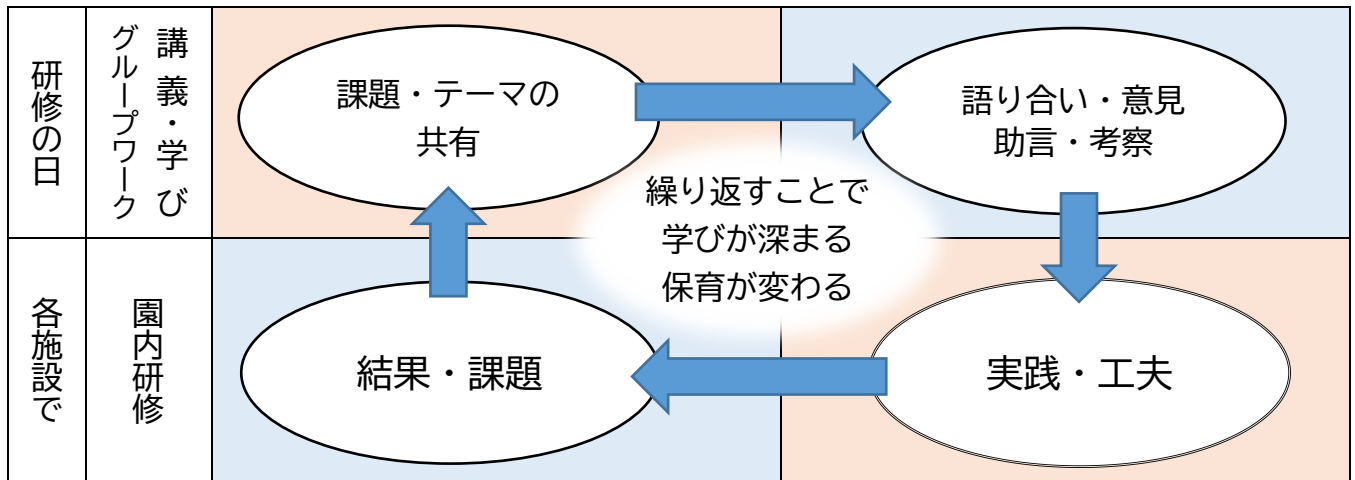
☆お申込みでご不明な方は、お問い合わせください。



公開保育実施園と担当講師の紹介

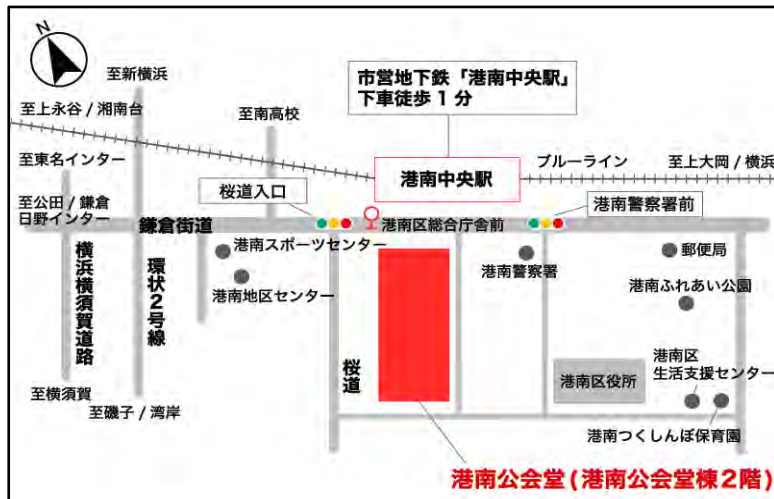
公開保育実施園	担当講師
横浜そらいろ保育園	関東学院大学 准教授 三谷 大紀 氏
認定こども園森が丘幼稚園	和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏
幸ヶ谷幼稚園	聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏
横浜市永田保育園	玉川大学 教授 岩田 恵子 氏

《往還型研修ってどんな研修？》



【会場開催について】

- ・ 会場開催の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。



▶ 横浜市港南公会堂

ブルーライン「港南中央駅」出口1、バス停留所「港南区総合庁舎前」の正面、港南公会堂棟2階に港南公会堂があります



【お問い合わせはこちらまで】

こども青少年局 保育・教育支援課  
人材育成係  
TEL:045-671-2397

【参加後】

- ① 横浜市内の保育・幼児教育施設に勤務する方  
**発表会への参加が確認でき、まとめを提出された方に、後日、修了証を交付します。**  
 ・横浜市電子申請・届出システムでの提出・交付となります(各園で登録の「利用者ID・パスワード」が必要)。
- ② ①以外の方  
**発表会参加後のアンケートにご協力ください(会場でご提出ください)。**  
 ・次年度以降の参考とさせていただきます。 ・修了証の交付はありません。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

～ 次世代育成を考えた実習指導とは ～

# 実習指導者研修 開催要項



よこはま保育・教育局  
PRキャラクター  
音高聖人 ひかりん

- ◆目的：この研修は、実習の具体的な指導の基本とその方法等について学びます。養成校の実習指導や学生の意識について理解し、保育所等における保育の質の向上につなげることで、次世代育成のために持つべき視点や具体的な指導方法を学ぶことを目的に実施します。
- ◆日時：第1回：令和5年 6月28日（水） 13時30分～16時30分  
第2回：令和5年 11月10日（金） 13時30分～16時30分  
※各回、同一内容です。
- ◆開催形式：第1回、第2回共に Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象・人数：横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

各回 100 台 人数制限はありません。  
※1園から複数名お申込みいただけます。

## ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

- ◆講師：埼玉県立大学 保健医療福祉学部  
社会福祉子ども学科 教授 越智 幸一 氏

## ◆昨年度の受講者の声

・実習生への指導で大切にすべきことは、普段の仕事の中で職場の人や保護者との関わりの中で大切にしていきたいことと同じことが多いことを改めて実感しました。

・私自身が実習生のときに、先生からしてもらって嬉しかったことがあり、それは受け止めてもらえ、認めてもらえたと感じられたことでした。実習生と話したり質問に答えるなかで、自分自身の保育を振り返り、新しい視点や気付きに出会い、おもしろいと思ったので、実習は実習生にとっても保育者にとってもさまざまな学びが得られるものなのではないかと改めて感じました。

・コミュニケーションの取り方、指摘の仕方や褒め方の話は、職場において他の職員と接する際にも、とても重要で、必要とされることだと感じた。お話にもあったように、まさに次世代育成は、指導する側の自己育成につながると思う。保育士を目指している方が実習の経験によって、未来を断念してしまうのはとても残念なことである。そういったことをなくすために、自分が実習生を指導する立場になった時に、今回学んだことを頭に置き、十分に生かしていきたいと思う。

- ◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
研修はお申し込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



※ 本研修受講園・施設については、実習生の受け入れに熱心に取り組んでいる園・施設として、保育士養成校に情報提供させていただきます(希望園のみ)(個人名は提供しません)。

- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申し込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# 乳幼児保健研修 開催要項

- ◆目的 口には栄養摂取、呼吸、意思伝達のための構音などの働きの他に「生活」や「こころの発育」に直結しているとても重要な働きがあります。この研修では口と心と体の関係に着目し、子どもの口の発達や変化を捉え、取り組むべき課題について考えます。
- ◆日時 令和5年9月7日（木）14時00分～17時00分
- ◆会場 横浜市健康福祉総合センター 4階ホール  
（住所）横浜市中区桜木町1-1
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 150名
- ◆講師 昭和大学 歯学部 口腔衛生学講座 教授 弘中 祥司 氏
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター 宣言星人 ぴかりん

## ◆昨年度の受講者の声

「食が細い」「咀嚼が苦手」など、食に関する悩みは家庭からもよく聞かれる。保育園でも食に関する悩みは常にある。今回の研修で、「食べる機能」が在胎週数に大きく関係していること、お腹にいる時から食に関する機能が育ち、生まれながらにして自発的な行動をとっているということに衝撃を受けた。

胎児・新生児の成長発達と口腔との関連性のところから詳しく説明していただいたことで、改めて子どもの成長発達を振り返りながら摂食行動について考えることができた良い機会となりました。

口腔機能とは、お話を聞くまでは他の機能とは切り離して考えていましたが、研修を通して口腔と言っても他の機能とこんなにも関係性があるのだと思いました。胎児期の28週前に産まれることにより、屈曲姿勢が獲得できなかったことで口腔機能が弱まることにより、色々な運動発達、機能にこんなにも差があることを知ることができました。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
研修はお申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



#### 【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。

### ★ご確認ください★

#### 【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

#### ◆会場案内



#### 横浜市健康福祉総合センター

#### 4階ホール

(住所) 横浜市中区桜木町1-1

- 横浜市営地下鉄「桜木町駅」出口すぐ
- JR「桜木町駅」より徒歩2分

横浜市こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
電話 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# 口腔疾患の予防と口腔機能育成に関する研修 開催要項

- ◆目的 保育所等に勤務する保育士・看護師等が、むし歯・歯周病等口腔疾患の予防の考え方や知識を習得するとともに、乳幼児期における口腔機能育成に関する知識を学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和5年9月21日（木）13時20分～16時20分
- ◆会場 横浜市技能文化会館 2階多目的ホール
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 150名
- ◆講師・内容 横浜市歯科医師会

1	口腔の健康と食習慣	歯科医師	丸森 英史 氏
2	子どもたちの食習慣	管理栄養士	今井 愛 氏
3	ブラッシング「なぜ必要か、どの様にするのか」	歯科医師	武居 純 氏
		歯科衛生士	長谷川 祥恵 氏
4	乳幼児の歯磨きについて	歯科衛生士	今村 幸恵 氏
5	子どもの食機能～感覚運動系の発達～	歯科衛生士	山本 静 氏
6	栄養と歯科疾患：う蝕と歯周疾患	歯科医師	丸森 英史 氏
7	質疑応答		

## ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

## ◆昨年度の受講者の声

様々な講師の話が聞けて学ぶことが多く、歯磨きだけでなく食で守るということも大切だと感じた。  
よく保護者から、歯磨きを嫌がる、飲み込めないなど相談があるが、楽しい時間にすることや食事だけでなく遊びの中で口を動かしたり、姿勢などアドバイスできることが多くあったので良かった。

特に印象的だったのは、「歯磨きを嫌がったら無理やりにはしない」「一度磨かなかつたからといってすぐには虫歯にはならない」ということです。歯を磨くという習慣作りを行うことが大切なのと、その習慣作りのためには、大人（保護者および保育者）が心の余裕をもって、楽しく、子どもと歯磨きをすることが大切なのだと感じました。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。研修はお申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場案内



横浜市技能文化会館

(住所) 横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」南口から徒歩5分



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
電話 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# 小児医療研修 開催要項

◆目的 こどもの健康及び安全の確保は、こどもの生命の保持と健やかな生活の基本です。この研修は保育者がこどもの健康及び安全に関する知識と理解を深めることを目的とします。「横浜の予防接種について」の情報提供も行います。

◆日時 令和6年2月15日（木）13時30分～16時30分

◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修

◆対象・人数 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員  
150台 人数制限はありません。

※1園から複数名お申込みいただけます。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

◆講師 東京家政大学 子ども支援学部 教授 細井 香 氏

横浜市医療局 健康安全課 担当係長 田中 健雄

※「横浜の予防接種について」は、9/4開催の「看護職等研修」と同じ内容です

◆昨年度の受講者の声

医療者にとっては常識的な感染対策でも、保育所という医療者が自分一人という環境では感染対策一つでも温度差を感じ、ジレンマを感じることが多々あり、伝え方の難しさを感じていました。学んだことを日々の感染対策でも生かせたらと思います。

また、玩具の衛生管理は資料にあったように、毎日消毒をしていましたが、今後は日光消毒も入れてみようと思います。

感染症の種類や、その経路などについて、実際に保育園や施設での事例を踏まえて話していただきイメージが沸きやすかった。

保育園内だけで対策をするのではなく、保護者との連携や理解を得ることも大切だと思うので、子どもだけでなく自身も感染原になりうると考え、体調管理により一層気を付けていきます。

子どもたちは自分の体調を上手く言葉に出来ないというのは、現場を見ていてもまさにその通りだと感じています。いつもより、食べ進みが悪い、動きが悪いなどがあると、その後の体調が崩れやすいので、発信の上手く出来ない子どものかわりに私たち大人が、子どもたちの体調を敏感に察知できるよう、留意して行かなければと改めて感じました。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
お申込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# 食物アレルギー対応マニュアル研修

## 開催要項

- ◆目的 園における食物アレルギー児への対応については、医師と連携をして正しい知識で臨まなければなりません。本研修では横浜市が作成した食物アレルギー対応マニュアルに基づき、誤食事故防止や事故発生時の対応についての知識を深めることを目的とします。
- ◆日時 第1回 令和5年12月7日(木) 13時30分～16時30分  
第2回 令和5年12月14日(木) 13時30分～16時30分  
※各回同一内容です
- ◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール (住所) 横浜市中区万代町2-4-7
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆人数 第1回 150名 / 第2回 150名 計300名  
※1園・施設から複数のお申込みができます。  
お申込みは1名ずつお願いします。
- ◆講師 横浜市立みなと赤十字病院 アレルギー小児科 副部長 小張 真吾 氏

### ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

### ◆昨年度の受講者の声

イレギュラーなことが起きた際、特に子どもへの対応はすぐに行いたくなるが、配膳時は配膳に専念し、他の職員を呼ぶなど最優先にすることを確認した。

いつも行っていることでも、ふとしたことでマニュアルの手順がくるいやすい。複数のことを同時に対応することで起こりうるので、事故を防ぐ意味からもマニュアル通りに対応することの意義をあらためて感じた。

アレルギー疾患生活管理指導表の重要性を知り、アレルギー症状での緊急性など、様々な知識を得ることができました。特に乳児期に、皮膚からアレルギー物質を体内に取り込んでしまうことには驚きました。

食物アレルギーショックは、子どもが自力で避けることはできません。保護者の意識、医師の指導、施設の協力があって、はじめて子どもを守ることができると思います。今回の講習をきっかけに、保護者との会話を深め、子どもを守る意識を高めたいと感じております。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。研修はお申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。
  - ※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。
  - ※ お申込みの最後に「申込番号（8ケタ）」が発行された方は、受講ができます。「申込番号」は控えておくことを推奨します。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



### 【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。



よこはま☆保育・教育宣言

PRキャラクター 宣言星人 ひかりん

## ◆会場地図



### 横浜市技能文化会館

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」  
2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」から徒歩5分

こども青少年局 保育・教育支援課  
人材育成係  
TEL 045-671-2397



令和5年度

# 横浜市保育・教育施設 職員研修

リスクマネジメント研修 / 乳児保育研修 / 幼児教育研修



次の内容の研修を実施します。なお、Zoomを利用するので、インターネット接続可能なパソコン等で受講してください。

## リスクマネジメント研修

### 対象者

- ①横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は問いません）
- ②オンラインで受講できる環境のある方

### 内容

保育・教育施設のリスクマネジメントに関する研修で、次の内容を含みます。

- ①こどもの人権を尊重した保育の展開
- ②不適切保育の定義と予防のための方法
- ③施設内の発生リスクとその対処、予防法

### 開催日時

- 第1回 令和5年12月1日（金）13時30分～16時30分  
第2回 令和6年2月1日（木）13時30分～16時30分

※第1回と第2回は同一内容です。いずれか都合のよい日で受講してください。

### 申込受付期間

- 第1回 令和5年11月16日（木）～11月29日（水）  
第2回 令和5年11月30日（木）～令和6年1月12日（金）

### 定員

各回300名程度（合計600名程度）

### 担当講師

楚山 和司（社会保険労務士事務所 そやま保育経営パートナー 代表）

保育所の経営支援を主たる業務としており、保育所のリスクマネジメントに詳しい。保育所安全対策研修、保育士等キャリアアップ研修（マネジメント）、等講師経験多数。

お申込フォーム

# 乳児保育研修

---

## 対象者

- ①横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は問いません）
- ②保育・教育施設の経験年数がおおむね1～5年の方
- ③オンラインで受講できる環境のある方

## 内容

乳児保育に関する研修で、次の内容を含みます。

- ①子どもの人権を尊重し、主体性を大切にされた保育・教育の実践
- ②保育の基本となる内容
- ③保育所保育指針、幼稚園教育要領などに沿った内容
- ④「よこはま☆保育・教育宣言」に示す内容

## 開催日時

第1回 令和5年12月15日（金）13時30分～16時30分

第2回 令和6年1月26日（金）13時30分～16時30分

※第1回と第2回は同一内容です。いずれか都合のよい日で受講してください。

## 申込受付期間

第1回 令和5年11月16日（木）～11月29日（水）

第2回 令和5年11月30日（木）～令和6年1月12日（金）

## 定員

各回150名程度（合計300名程度）

## 担当講師

黒米 聖（大宮こども専門学校講師、元認可保育園園長）

保育施設の所長（園長）の経験を踏まえ、指定保育士養成施設の講師を担当している。保育士等キャリアアップ研修（乳児保育、保護者支援・子育て支援）等、講師経験多数。

お申込フォーム

# 幼児教育研修

---

## 対象者

- ①横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は問いません）
- ②保育・教育施設の経験年数がおおむね1～5年の方
- ③オンラインで受講できる環境のある方

## 内容

幼児教育に関する研修で、次の内容を含みます。

- ①子どもの人権を尊重し、主体性を大切にされた保育・教育の実践
- ②保育の基本となる内容
- ③保育所保育指針、幼稚園教育要領などに沿った内容
- ④「よこはま☆保育・教育宣言」に示す内容

## 開催日時

第1回 令和5年12月22日（金）13時30分～16時30分

第2回 令和6年1月19日（金）13時30分～16時30分

※第1回と第2回は同一内容です。いずれか都合のよい日で受講してください。

## 申込受付期間

第1回 令和5年11月16日（木）～11月29日（水）

第2回 令和5年11月30日（木）～令和6年1月12日（金）

## 定員

各回150名程度（合計300名程度）

## 担当講師

田中 卓也（育英大学 教育学部 児童教育専攻（幼児教育コース）教授）

大学で幼児教育を専門に研究している。保育士等キャリアアップ研修（幼児教育）、子育て支援員研修等、講師経験多数。

## お申込フォーム

## 施設型給付費等に係る研修要件への適否（各研修共通）

各研修の修了は、保育所・地域型保育事業の職員処遇改善費の研修修了要件に、認定こども園・幼稚園の処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件になります。

## 修了証（各研修共通）

修了証は、受講が確認でき、受講後に「レポート」を提出された方に発行します。修了証は各所属施設宛てに郵送します。

## 注意点（各研修共通）

- 各研修とも、Zoomを利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要なZoomのミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の責任者様のメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

# お問い合わせ先

---

株式会社東京リーガルマインド 福祉支援本部  
横浜市保育・教育施設職員研修事務局

〒164-0001 東京都中野区中野4-11-10 アーバンネット中野ビル

TEL.03-5913-6225

(9時～17時(土日祝及び12/29～1/3は除く))

FAX.03-5913-6255

メールアドレス.[yokohama-hoiku@lec-jp.com](mailto:yokohama-hoiku@lec-jp.com)

※お問い合わせの際は「横浜市保育・教育施設職員研修の件」とお伝えください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

## 令和5年度 要保護児童対策地域協議会構成機関支援者研修(児童虐待防止研修) 開催要項

## こどものトラウマ

～傷ついた心と向き合うということ～

## 1 目的

横浜市は、各区こども家庭支援課を事務局とした「要保護児童対策地域協議会」を基本とし、地域における不適切養育や児童虐待を受けている子どもとその家庭への支援を行っています。本研修は、要対協構成機関の支援者向けに、児童虐待対応等の専門知識を習得することを目的に実施します。

今回は、支援者として子どものトラウマに気づき、傷ついた子どもにどのように対応するか等相談、支援の具体的な知識・技術を学び合います。

## 2 日時・会場

令和6年1月31日(水) 14:00~16:45(13:45 受付開始)

港南公会堂(港南区港南中央通 10 ブルーライン港南中央駅から徒歩1分)



## 3 対象・定員

横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員 / 定員 100名

## 4 講師

神奈川県立精神医療センター 思春期精神科 連携サポートセンター長 菊地 祐子氏

【講師略歴】順天堂大学医学部精神医学講座で一般精神科臨床を学んだ後、都立梅ヶ丘病院、都立小児総合医療センターを経て現職に至る。専門分野は児童・思春期精神科、コンサルテーションリエゾン(小児科分野)、小児緩和ケアで、発達障害や愛着障害、若年期発症の精神疾患など、児童思春期の精神科全般。

## 5 プログラム

時間		講師	内容	
14:00~14:05			オリエンテーション	
14:05~16:30	講義 (休憩含む)	菊地 祐子 氏	◇こころの育ちを考える ◇地域コミュニティの力	◇傷ついた子どもと私たち 等
16:30~16:45			事務連絡・アンケート記入	

## 6 施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費		処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○	認定こども園・幼稚園	○	○

## 7 申込み

【申込期間】令和5年12月13日(水)13:00 ~ 令和6年1月10日(水)13:00まで

横浜市保育・教育施設職員等研修事業サイト(下記URL)からお申込みください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/hoiku-yoji/shitukoujou/kenshu/20190401092636300.html>

## 8 修了証

横浜市保育・教育施設職員等研修事業サイトからお申込みの方で、研修を受講し、会場でアンケートの回答・提出をされた方に、後日、修了証交付申請の案内メールを送付します。期間内に申請された方に、修了証を交付します(申請・交付は横浜市電子申請・届出システムで行います)。本研修の修了証は「受講時間:3時間」として交付します。

## ■本研修の内容・開催についての問い合わせ先

こども青少年局 こどもの権利擁護課 児童虐待・DV 対策係

TEL:045-671-4288 メール:kd-stopkodomogyakutai@city.yokohama.jp

## ■保育・教育施設からのお申込み・キャンセル・修了証についての問い合わせ先

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係 TEL:045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

## 看護職等研修 開催要項

- ◆目的 こどもの病気と救急医療について学び、園や施設に勤務する看護職等職員としての専門性を高めることを目的とします。  
また、グループワークによる情報共有や相互学習と、「横浜の予防接種について」の情報提供も行います。  
※ 看護職等向けの専門的な内容が主になります。  
※ 横浜の予防接種についての情報提供は、全職員対象にした研修として、令和6年2月15日(木)に「小児医療研修（オンライン）」の中でも行います

◆日時 令和5年9月4日（月）13時30分～16時30分

◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール （住所）横浜市中区万代町2-4-7

◆対象・人数 横浜市内の保育・教育施設に勤務する看護師・保健師・養護教諭等 / 150名

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

- ◆講師 ◎乳幼児の病気や救急の現状等の研修  
社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会  
横浜市東部病院 こどもセンター長 岩本 眞理 氏
- ◎横浜の予防接種について  
横浜市医療局 健康安全課 担当係長 田中 健雄  
※「横浜の予防接種について」は「小児医療研修」と同じ内容です。

◆昨年度の受講者の声

ディスカッションは、他の園の看護師と話せる貴重な機会をいただき、とても良かった。一人職種で、皆忙みながらも頑張っているのだとわかり、心強かった。

ワクチンについて、最新の情報を教えていただけなのでこれからも毎年受講したいと思った。

子どもの呼吸器症状について、図をつかって解剖生理的に説明して下さったのがとても参考になった。発熱・下痢・嘔吐の際の受診のタイミングについて、保護者や保育士に説明するのに困る時があったため、教えていただけ良かった。疾患だけでなく、子どもによくある症状や事故についてなど広く教えていただけたので、保健だよりなどでお伝えするのに役立つと感じた。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
 研修は、お申込みの受講者のみ受講できます。受講者を変更する場合は  
 「保育・教育支援課 人材育成係」までご連絡ください。  
 ※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。  
 ※ お申込みの最後に「申込番号（8ケタ）」が発行された方は、受講ができます。  
 「申込番号」は控えておくことを推奨します。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【会場研修について】

- 会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。
- 研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

★ご確認ください★

【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場地図：



【横浜市技能文化会館】

(住所) 横浜市中区  
万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄  
「伊勢佐木長者町駅」  
2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」南口から  
徒歩5分



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係  
TEL 045-671-2397

令和5年度

## 園内研修の実施に向けた施設長研修 開催要項

### 園内研修を職員と一緒に学びませんか？

園内（職場内）での研修は、職員同士が保育の課題等への共通理解や協働性を高めるため、重要とされています。園内研修を充実させ、人材育成及び保育の質向上を図りたいと考えている施設長の皆様にご参加いただくことで、園として園内研修の意義を理解し、充実を図ることができます。

この研修は、講義とグループワークを中心に行います。ドキュメンテーションや保育ウェブなど最新の情報について学ぶことができ、他園の施設長との情報交換もできます。

なお、施設長の皆様には、園内研修リーダー育成研修で行うポスター発表はありません。

### ◆日時・会場／開催形式：

	日にち	時間	会場／開催形式
第1回	令和5年6月1日（木）	14時～17時	波止場会館 5階多目的ホール
第2回	7月13日（木）	14時～17時	オンライン
第3回	9月15日（金）	14時～17時	オンライン
第4回	11月17日（金）	14時～17時	オンライン

◆研修会場：第1回 波止場会館 5階多目的ホール （住所）横浜市中区海岸通1-1  
第2回～第4回 Zoomを利用したオンライン研修

### ◆対象者：①～③すべてに該当する方

- ① 園内研修を充実させ、人材育成及び保育の質向上を図りたいと考えている施設長
- ② 全4回参加できる方
- ③ Zoomでの研修受講が可能な方

#### 【研修の受講について】

- ・この研修は、施設長同士でグループワークを行います。  
今年度の園内研修リーダー育成研修と、施設長研修を同じ園からそれぞれ参加される場合は、Zoomでの受講端末を1人1台ご用意ください。

※端末1台で2名の受講はできません。

### ◆募集人数：15名

◆講師：玉川大学 教育学部 教授 大豆生田 啓友 氏  
 聖心女子大学 現代教養学部 教授 高嶋 景子 氏  
 関東学院大学 教育学部 准教授 三谷 大紀 氏  
 合同会社 子どもベース 代表 佐伯 絵美 氏



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん



## ◆申込方法：横浜市子ども青少年局のウェブサイトから申し込んでください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



## 1 研修スケジュール

	日程	内容	
第1回	6月1日 (木)	園内研修リーダーの役割について ・園における課題の抽出及び研修テーマの検討 ・組織目標の設定と進捗管理 ほか	【園内研修・ 研究の実施】  各回研修後、園に 持ち帰り園内研修・ 研究を実践します。  次にその内容を持 ち寄り、講師の助言 を受けながらグルー プワークを行います。
第2回	7月13日 (木)	園内研修の保育の可視化 ・遊びデザインマップ、保育ウェブの作成 ・職員の資質向上 ・施設内研修の考え方 ほか	
第3回	9月15日 (金)	遊びの質的向上と職員集団 ・遊びデザインマップ、保育ウェブの分析 ・職員への助言、指導 ほか	
第4回	11月17日 (金)	コーディネーター・ファシリテーターとしての役割 ・保育所等におけるリーダーの役割を理解する。 ・他機関、他職種との連携・協働 ほか	

## 2 内容

【講義】 ・学びあいを深め、共有するための講義があります。

【グループワーク】

- ・自主的に研修に臨む姿勢と、保育を語り合うことの大切さ、共感することの重要性を学び合う場とします。
- ・各自の課題を基に、園内研修・研究の様子を分析、発表し、新たな課題（目標）を明確にします。講師から効果的なグループワークの手法も学びます。
- ・施設長同士のグループとなります。

【園内研修・研究の実践】

- ・研修で学びを深め、その中で気づいた各園の課題、各自の課題を園に持ち帰り、園内研修を重ねます。
- ・グループワークで学んだ研修手法を取り入れるなど工夫をします。
- ・研修での学びによる変化等を参加者が分析します。

【助言】

- ・学識経験者の先生方から、グループワークで研修の手法や、効果的な園内研修について助言をいただきます。

【第1回 会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。
- ・研修の性質上、グループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。
- ・会場の都合上、開催時間が多少前後する場合があります。その際には事前に連絡します。ご了承ください。

【第2・3・4回 オンライン研修について】

- ・第2・3・4回は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- ・オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID (メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- ・研修受講時はウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- ・**オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

★ご確認ください★

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申し込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

◆会場地図：



第1回 波止場会館 5階多目的ホール

- みなとみらい線 日本大通り駅から5分
- JR「関内駅」南口から徒歩15分

子ども青少年局 保育・教育支援課  
人材育成係  
TEL 045-671-2397

# アカデミック研修 (オンデマンド)

再配信



横浜市と昭和女子大学による「保育・幼児教育の質の向上及び大学の研究教育の充実・発展に関する協定」に基づき、大学教授による保育・教育の質向上のための研修をオンライン（オンデマンド）で開催します。

施設長・園長や主任をはじめ、広い視野に立ち保育と関連領域を学術的に学びたい方はぜひお申し込みください。

- ◆申込期間 令和5年8月8日（火）13時 ～ 令和5年9月25日（月）17時まで
- ◆配信期間 令和5年8月9日（水）9時 ～ 令和5年9月29日（金）17時まで
- ◆開催方法 横浜市のYouTube公式チャンネルによる限定配信  
20～30分の動画 6本（詳細は申込まれた方にお知らせします）

## ◆内 容

- 1 「スーパービジョン入門」  
昭和女子大学 人間社会学部 福祉社会学科 教授 高橋 学 氏
- 2 「乳幼児期のインクルーシブ保育①②～特別な配慮が必要な子どもたちの保育～」  
昭和女子大学 人間社会学部 初等教育学科 教授 石井 正子 氏
- 3 「生活経営論①② ～生活経営と生活主体の形成～」  
昭和女子大学 人間社会学部 福祉社会学科 教授 伊藤 純 氏
- 4 「“児童・家庭福祉”で児童虐待をどのように学ぶのか」  
昭和女子大学 人間社会学部 福祉社会学科 教授 川崎 愛 氏

※令和4年度に配信し、好評だった内容の再配信となります（一度、受講された方も受講できます）。また、本研修の修了証交付はなく、処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件になりません。

※本研修は、保育士等キャリアアップ研修ではありません。

◆対象者 認可保育所、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業、横浜保育室、認可外保育施設、市立保育所・施設に勤務する園長・施設長・主任等

◆申込方法 横浜市こども青少年局 保育・教育支援課のウェブサイトからお申込みください。

- ① 当研修の申込フォームにアクセスしてください。
- ② 動画 URL は、お申込み完了メールに記載します。ご確認ください。

- ・受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・受講方法を受講者以外に知らせることは禁止します。
- ・オンデマンド研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- ・本研修は、修了証の交付はありません。

保育・教育の質向上 検索

こども青少年局 保育・教育支援課  
丸井・野澤  
TEL 045-671-2397



(更新)  
講義追加  
期間延長

# アカデミック研修 (オンデマンド)



横浜市と昭和女子大学による「保育・幼児教育の質の向上及び大学の研究教育の充実・発展に関する協定」に基づき、大学教授による保育・教育の質向上のための研修をオンライン（オンデマンド）で開催します。

施設長・園長をはじめ、広い視野に立ち保育と関連領域を学術的に学びたい方はぜひお申し込みください。

- ◆申込期間 令和5年 12月 22日(金) 13時 ～ 令和6年 3月 15日(金) 17時まで
- ◆配信期間 令和5年 12月 22日(金) 13時 ～ 令和6年 3月 18日(月) 17時まで
- ◆開催方法 横浜市のYouTube公式チャンネルによる限定配信  
それぞれ 20～30分程度の動画です。  
(動画 URL は申し込まれた方にお知らせします)

講義動画 2本が  
追加されました

◆内 容

- 1 「保育の自己評価①② ～不適切な保育の未然防止とよりよい保育の実現に向けて～」  
昭和女子大学 人間社会学部 初等教育学科 准教授 遠藤 純子 氏
- 2 「リスクマネジメント入門①②③ ～保育と教育の業務運営に関して～」  
昭和女子大学 専門職大学院 福祉共創マネジメント専攻 特任教授 太田 行信 氏
- 3 (追加分)「スーパービジョンの実践-スーパーバイザーの思考とコミュニケーション-」  
昭和女子大学 専門職大学院 福祉共創マネジメント専攻 教授 高橋 学 氏
- 4 (追加分)「子ども・保育士/職員・保護者の『生活の質』と『人間の中心的な機能的ケイパビリティ』」  
昭和女子大学 専門職大学院 福祉共創マネジメント専攻 教授 粕谷 美砂子 氏

※今回、3と4の講義が追加されました。すでに申し込まれている方には3と4の動画のURLをお知らせしますので、再度の申し込みは不要です。

※本研修の修了証交付はなく、処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件になりません。

※本研修は、保育士等キャリアアップ研修ではありません。

- ◆対象者 認可保育所、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業、横浜保育室、認可外保育施設、市立保育所・施設に勤務する園長・施設長・職員
- ◆申込方法 横浜市こども青少年局 保育・教育支援課のウェブサイトからお申込みください。
  - ① 当研修の申込フォームにアクセスしてください。
  - ② 動画 URL は、お申込み完了メールに記載します。ご確認ください。

- ・受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・受講方法を受講者以外に知らせることは禁止します。
- ・オンデマンド研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- ・本研修は、修了証の交付はありません。

保育・教育の質向上 検索

こども青少年局 保育・教育支援課  
丸井・野澤  
TEL 045-671-2397



令和5年度

# 組織マネジメント等講習 基礎編

## 開催要項

近年、保育・教育施設での不適切保育の事案が相次いでいます。保育所等における虐待等と疑われる事案（いわゆる不適切保育）の未然防止や発生時の対応は、組織として行うことが重要であり、施設長等リーダー層の意識と適切な対応が必要不可欠です。

この講習では、より質の高い保育を提供するために、保育所等に求められるコンプライアンスを基盤においた組織作りや、リスクマネジメント等の必要性について、概論を学びます。施設長としての役割や責任を再認識し、施設運営に活かせることを目的にしています。

- ◆開催形式 オンライン研修（動画視聴 [YouTube]・グループワーク [Zoom]）
- ◆受講対象 施設長・園長（副施設長・副園長等含む）
- ◆定員 計150名（グループワーク各回50名×3回）
- ◆講師 株式会社フォーサイトコンサルティング あきの まこと  
代表取締役 浅野 睦氏



リスクマネジメント、組織マネジメントを専門とする経営コンサルタント。

保育士等キャリアアップ研修「マネジメント」「事故防止」分野の6県の研修講師を担当。全国認定子ども園協会関東ブロック主催・施設長向け研修講師、横浜市民間保育園園長向け組織マネジメント等研修講師、令和2・3・4年度横浜市保育・教育施設長向け組織マネジメント等講習講師を担当。他、保育・児童分野の年間研修実績80件超。

TV番組『ビジネス・ブレイクスルー』にてレギュラー出演の実績を持つ。

主な著書：『現場担当者が考えるべき68のリスク』共著（新建新聞社刊）など。

「研修受講の流れ」等の詳細については、次ページへ

### ◆昨年度の受講者の声

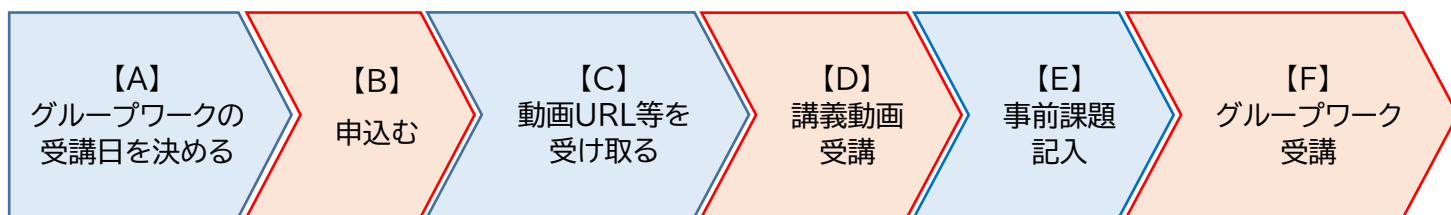
不適切な保育とはどんなことか、職員の離職を防ぐには何が必要かなど、直面している課題のヒントとなることがたくさんあり、とても参考になりました。そして、グループワークで他園の先生方とたくさんお話ができ、同じような困りごとや課題などについても参考になるお話を聞くことができ、よかったです。

動画講義も含めると、なかなか長い研修でしたが、それを感じさせないほど興味深く、今の困り感にぴったりと合っている研修で、もっと聞きたいと思いました。ステップアップした研修もぜひ受けたいと思います。

この研修は何度も受講させて頂いていますが、毎回アップデートされているので、今後も定期的に受講することが必要だと思いました。

事前の講義動画、本日のグループワーク研修ともに、運営している中での悩み（人材育成・チーム育成・多様性を尊重しあえる組織づくり）について、タイムリーに学ぶことができ、園で職員と共有し、問題解決に向けて実践していきたいです。

☆ 研修受講の流れ ☆



【A】 グループワークの受講日を決める [各回 定員 50 名 / Zoom]

実施回	第 1 回	第 2 回	第 3 回
実施日時	令和 5 年 12 月 13 日(水) 13:00~16:30	令和 6 年 1 月 24 日(水) 13:00~16:30	令和 6 年 1 月 29 日(月) 13:00~16:30
申込締切日	令和 5 年 11 月 29 日(水)	令和 6 年 1 月 10 日(水)	令和 6 年 1 月 15 日(月)

【B】 申込み [「[横浜市保育・教育施設職員等研修](#)」サイトからお申込みください]

上記サイト：研修 No.41 の「園長・施設長向け」からお申込みください。横浜市電子申請・届出システムに事業者として登録した「利用者 ID・パスワード」が必要です。個人でのお申込みはできません。

お申込みは、先着順で受け付けます（各回、定員に達し次第、受付終了）。

受講希望回が定員に達した場合、キャンセル待ちを受け付けます。申込みフォームの最初の設問で「04 キャンセル待ち」を選択し、入力を進めてください。キャンセルが発生した場合、キャンセル待ち申請の早い順（先着順）にご連絡させていただきます（キャンセル待ちは、受講をお約束するものではありません）。

横浜市ウェブサイト検索

【C】 動画URL等を受け取る

実施回	第 1 回	第 2 回	第 3 回
動画URL等 送付期間	11/22(水)~11/30(木)	12/27(水)~ 1/11(木)	1/ 9(火)~ 1/16(火)
講義動画 受講期限	令和 5 年 12 月 12 日(火)まで	令和 6 年 1 月 23 日(火)まで	令和 6 年 1 月 28 日(日)まで

【D】 講義動画 受講 [YouTube]

動画URL等を受取り次第、受講可能です。次の①~③すべてを受講してください。

- ① ガイダンス編 (60 分程度)
  - ② リスクマネジメント編 (160 分程度)
  - ③ 組織マネジメント編 (160 分程度)
- } 計 380 分程度

【E】 事前課題 記入

動画URLと共に送付の「事前課題」をグループワーク実施までに記入してください。

【F】 グループワーク 受講 [Zoom]

グループワークの資料やプログラム（ZoomURL・アンケートURLなど記載）は、受講前日までに送付いたします。

※受講通知・受講に関する連絡等は、申込み時に使用・申請のメールアドレスに送付します。

- ・本研修は、オンライン研修です。動画視聴はYouTubeを、グループワークはZoomを利用して実施します。
- ・オンライン研修受講等にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- ・受講に必要なZoomのミーティングID・パスコード・URL、研修資料等は、横浜市電子申請・届出システムに登録されたメールアドレスにご連絡します。**受講者本人への連絡は各施設の下、受講方法をお伝えください。**受講方法を受講者以外に知らせることは禁止します。

## ★グループワーク受講時の注意事項★

- ・グループワーク [Zoom] では、<sup>ユー</sup>UMU (アンケート等を行うアプリ) を利用します。  
二次元コードの読み取れるスマートフォン等をお手元にご用意ください (※ダウンロード等の事前準備は必要ありません)。
- ・グループワーク [Zoom] 受講時は、ウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定**してください。その際は、背景の掲示物などから個人情報等が読み取れる場合があるため、ご注意ください。なお、受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。
- ・受講環境により、周囲の音・会話が他の受講者に伝わる場合があります。静かな場所での受講や、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。

## ★ご確認ください★

- ・受講後のアンケート提出・修了証の交付は、横浜市電子申請・届出システムで行います。修了証は、アンケートを提出された方のみに交付します。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんので、ご注意ください。
- ・アンケートの提出がない場合、修了とはなりません。忘れずにアンケートをご提出ください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※ 修了証の交付はされますが、施設長・園長等は、処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の対象ではありません。

『組織マネジメント等講習  
基礎編』を  
修了された方は、  
次年度以降の『スキルアップ編』の  
受講が可能になります。



# 令和5年度 組織マネジメント等講習 基礎編

## ～ 法人管理者向け講習 ～

### 開催要項

法人管理者として、自らが運営している保育・教育施設に、どのような役割・責任が求められているかを改めて確認・理解する場として、「組織マネジメント等講習 基礎編」のうち『講義動画 ①ガイダンス編』がご受講いただけます。

◆開催形式 オンライン研修（動画視聴 [YouTube]）

◆受講対象 保育・教育施設の法人管理者等

◆講師 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏

リスクマネジメント、組織マネジメントを専門とする経営コンサルタント。  
保育士等キャリアアップ研修「マネジメント」「事故防止」分野の6県の研修講師を担当。全国認定こども園協会関東ブロック主催・施設長向け研修講師、横浜市民間保育園園長向け組織マネジメント等研修講師、令和2・3・4年度横浜市保育・教育施設長向け組織マネジメント等講習講師を担当。他、保育・児童分野の年間研修実績80件超。  
TV番組『ビジネス・ブレイクスルー』にてレギュラー出演の実績を持つ。  
主な著書：『現場担当者が考えるべき68のリスク』共著（新建新聞社刊）など。

◆内容 令和5年度 組織マネジメント等講習 基礎編の『講義動画 ①ガイダンス編』（60分程度）

・ 保育所等に求められるコンプライアンス（最新の保育制度の動向及び社会的要請への対応の必要性）を基盤においた組織づくりやリスクマネジメント等の必要性について学び、施設長としての役割や責任を再認識し、施設運営に活かすことを目的とします。

◆配信期間 令和5年12月1日(金)～令和6年2月13日(火)[申込期限：令和6年1月31日(水)13時迄]

◆申込み 「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト

研修 No. 41：組織マネジメント等講習 基礎編の『法人管理者向け講習』欄からお申込みください。

※ 法人管理者向け講習のお申込みについては、横浜市電子申請・届出システムの利用者ID・パスワードは不要です。

※ 受講に関する連絡等は、申込み時に申請のメールアドレスに送付します。

#### 【ご確認ください】

- ・オンライン研修受講等にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
  - ・**オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**
  - ・各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
- ※本研修は、修了証の交付はありません。





令和5年度

# 組織マネジメント等講習 スキルアップ編(A)

～ 苦情・保護者対応編、事故発生後の根本要因分析編 ～

## 開催要項

施設長としての役割や責務の基本の学びを活かし、さらに演習や事例を基にしたグループ討議、ロールプレイ等を通して、具体的な考え方、手法等を学びます。

◆日時・定員：

回	開催日時	定員	申込み締切日時
①	9月27日(水) 9:30～16:30	各回50名(※)	9月20日(水) 13:00
②	10月30日(月) 9:30～16:30		10月23日(月) 13:00
③	10月31日(火) 9:30～16:30		10月24日(火) 13:00

\*①②③は同一内容です。 \*各回とも、1グループ3～4名程度で実施します。

◆会場：横浜市技能文化会館 2階ホール (住所) 横浜市中区万代町2-4-7

◆講師：株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏

リスクマネジメント、組織マネジメントを専門とする経営コンサルタント。  
 保育士等キャリアアップ研修「マネジメント」「事故防止」分野の6県の研修講師を担当。  
 全国認定子ども園協会関東ブロック主催・施設長向け研修講師、横浜市民間保育園園長向け組織マネジメント等研修講師、令和2・3・4年度横浜市保育・教育施設長向け組織マネジメント等講習講師を担当。他、保育・児童分野の年間研修実績80件超。  
 TV番組『ビジネス・ブレイクスルー』にてレギュラー出演の実績を持つ。  
 主な著書：『現場担当者が考えるべき68のリスク』共著（新建新聞社刊）など。

◆受講対象者：過年度に横浜市主催の「組織マネジメント等講習」の内容をすべて受講、または「組織マネジメント等講習 基礎編」を受講し、修了証の発行を受けている施設長・園長等。

◎「組織マネジメント等講習」「組織マネジメント等講習 基礎編」の修了歴について  
 ・「組織マネジメント等講習」は、平成30年度から実施しています。実施年度により、研修の構成が異なるため、次の表で本研修の受講対象について、ご確認ください。

年度	組織マネジメント等講習の構成				スキルアップ編受講対象
H30 R1	①ガイダンス編	②リスクマネジメント編	③組織マネジメント編		左記①～③のすべて受講
R2	①ガイダンス編	②リスクマネジメント編	③組織マネジメント編	④グループワーク	左記①～④のすべて受講
R3 R4	基礎編 (ガイダンス編・リスクマネジメント編・組織マネジメント編・グループワークを含む)				左記を受講

・平成30～令和3年度までの修了者の一部には、受講希望者多数や新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の理由により、年度内に修了できず、翌年度・翌々年度に一部講座の振替受講をして、修了されている方がいます。

◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。

※ 横浜市電子申請・届出システムでのお申込みとなります。各園・施設の「利用者ID」「パスワード」でお申込みください。個人でのお申込みはできません。

※ お申込み受付後、事務局で「組織マネジメント等講習」・「組織マネジメント等講習基礎編」の修了歴を確認します。修了歴がない場合は、お申込みを取り消します。

※ 受講に関する連絡事項等については、お申込みで使用した「利用者ID」に登録されたメールアドレス・追加入力されたメールアドレスに送付します。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にアンケートを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のアンケート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※ 修了証の交付はされますが、施設長・園長等は、処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の対象ではありません。

- 研修当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。**マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。**
- 研修の性質上、対面でのグループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

◆会場地図：



横浜市技能文化会館 2階ホール  
(住所) 横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」から徒歩5分



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

こども青少年局 保育・教育支援課  
人材育成係  
電話 045-671-2397

令和5年度

# 組織マネジメント等講習 スキルアップ編(B)

～ 人材育成編・より良い保育のための組織作り編 ～

## 開催要項

施設長としての役割や責務の基本の学びを活かし、さらに演習や事例を基にしたグループ討議、ロールプレイ等を通して、具体的な考え方、手法等を学びます。

◆日時・定員：

回	開催日時	定員	申込み締切日時
①	11月13日(月) 9:30～16:30	各回50名(※)	11月6日(月) 13:00
②	11月28日(火) 9:30～16:30		11月21日(火) 13:00
③	11月29日(水) 9:30～16:30		11月22日(水) 13:00

\*①②③は同一内容です。 \*各回とも、1グループ3～4名程度で実施します。

◆会場：横浜市技能文化会館 2階ホール (住所) 横浜市中区万代町2-4-7

◆講師：株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏

リスクマネジメント、組織マネジメントを専門とする経営コンサルタント。  
 保育士等キャリアアップ研修「マネジメント」「事故防止」分野の6県の研修講師を担当。  
 全国認定子ども園協会関東ブロック主催・施設長向け研修講師、横浜市民間保育園園長向け組織マネジメント等研修講師、令和2・3・4年度横浜市保育・教育施設長向け組織マネジメント等講習講師を担当。他、保育・児童分野の年間研修実績80件超。  
 TV番組『ビジネス・ブレイクスルー』にてレギュラー出演の実績を持つ。  
 主な著書：『現場担当者が考えるべき68のリスク』共著（新建新聞社刊）など。

◆受講対象者：過年度に横浜市主催の「組織マネジメント等講習」の内容をすべて受講、または「組織マネジメント等講習 基礎編」を受講し、修了証の発行を受けている施設長・園長等。

◎「組織マネジメント等講習」「組織マネジメント等講習 基礎編」の修了歴について  
 ・「組織マネジメント等講習」は、平成30年度から実施しています。実施年度により、研修の構成が異なるため、次の表で本研修の受講対象について、ご確認ください。

年度	組織マネジメント等講習の構成				スキルアップ編受講対象
H30 R1	①ガイダンス編	②リスクマネジメント編	③組織マネジメント編		左記①～③のすべて受講
R2	①ガイダンス編	②リスクマネジメント編	③組織マネジメント編	④グループワーク	左記①～④のすべて受講
R3 R4	基礎編 (ガイダンス編・リスクマネジメント編・組織マネジメント編・グループワークを含む)				左記を受講

・平成30～令和3年度までの修了者の一部には、受講希望者多数や新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の理由により、年度内に修了できず、翌年度・翌々年度に一部講座の振替受講をして、修了されている方がいます。

◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。

※ 横浜市電子申請・届出システムでのお申込みとなります。各園・施設の「利用者ID」「パスワード」でお申込みください。個人でのお申込みはできません。

※ お申込み受付後、事務局で「組織マネジメント等講習」・「組織マネジメント等講習基礎編」の修了歴を確認します。修了歴がない場合は、お申込みを取り消します。

※ 受講に関する連絡事項等については、お申込みで使用した「利用者ID」に登録されたメールアドレス・追加入力されたメールアドレスに送付します。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にアンケートを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のアンケート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※ 修了証の交付はされますが、施設長・園長等は、処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の対象ではありません。

- 研修当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。**マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求める場合がございます。**
- 研修の性質上、対面でのグループワークを行います。ご理解のうえ、お申込みください。

◆会場地図：



横浜市技能文化会館 2階ホール  
(住所) 横浜市中区万代町2-4-7

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」から徒歩5分



よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

こども青少年局 保育・教育支援課  
人材育成係  
電話 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# 開所前研修～「子どもの権利」に配慮した保育の実践～

(令和6年度開所予定・希望される令和5年度開所の保育・教育施設向け)

## 開催要項

- ◆目的 これから施設・事業を開設する施設長・園長や、新施設・事業で勤務予定の保育士等が、保育者とはどういう心もちで保育をすべきか、またそれぞれの役割について、開所を控えた施設長と保育従事者が一緒に学ぶことを目的としています。今年度開所した保育・教育施設の方も、ご参加いただけます。

施設長・園長、職員の方々全員に受講していただき、新施設・事業の円滑なスタートに向けてお役立てください。



- ◆日時 第1回 令和6年3月1日(金) 18時30分～20時30分  
第2回 令和6年3月8日(金) 18時30分～20時30分  
※各回同一内容です

- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修  
簡単なグループワークを取り入れてすすめます。

よこはま☆保育・教育宣言  
PRキャラクター  
宣言星人 ぴかりん

- ◆対象者
- ・令和6年度開所予定の認可保育所、認定こども園、地域型保育事業の施設長 園長、保育士・保育教諭・幼稚園教諭等
  - ・希望される令和5年度に開設した認可保育所、認定こども園、地域型保育事業の施設長・園長、保育士・保育教諭・幼稚園教諭等
  - ・その他、保育・教育支援課が必要だと認めた施設の施設長・園長、保育士・保育教諭・幼稚園教諭等

- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

- ◆講師 鎌倉女子大学短期大学部 初等教育学科  
准教授 寶川 雅子(ほうかわ まさこ)氏

- ◆昨年度の受講者の声

子どもの人権を保障した保育実践のために保育の基本を確認するでは、今できることをやっていく、言い訳はしない、発想の転換、良くとらえる、いいところ探しをする、本当にそのとおりだと思いました。忙しさに追われると大人都合になったりイライラしたりしてしまいますが、もう一度振り返る良い機会をいただきました。

- ◆申込方法 横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申込みください。  
お申し込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。  
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



- 本研修は、Zoom を利用してオンラインで開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な Zoom のミーティング ID・パスコード・URL・研修資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛にご連絡します。
- 研修受講時はウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。受講者確認ができない場合、Zoom ミーティングから退室していただく場合があります。また、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

### ★ご確認ください★

#### 【確認事項】

- 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出・レポート提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

## 令和5年度 保育・教育施設等 調理担当職員

# 乳児食(離乳食)調理実習研修会開催要領

### 1 目的

離乳食の講義及び調理実習を実施し、基礎的な知識及び技術の習得を通じて資質の向上を図り、保育・教育施設等の入所児に適切な離乳食を提供することを目的とします。

### 2 主催

横浜市こども青少年局 保育・教育部 保育・教育支援課

### 3 対象者及び予定人数

民間保育所、認定こども園、地域型保育事業、横浜保育室に勤務する栄養士または調理担当者（各回、定員20名程度）

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

### 4 日時

① 令和6年1月23日(火)	午後1時30分～5時(受付:午後1時～)
② 令和6年1月24日(水)	定員:各回20名
③ 令和6年2月6日(火)	※各回とも内容は同じです。希望日を選択しお申し込みください。
④ 令和6年2月7日(水)	

### 5 内容

\* 講義・実演:離乳食の基本について

\* 調理実習・実演メニュー(予定)

- (1) 7倍・10倍粥
- (2) 野菜スープ
- (3) ささみと人参のトロ煮
- (4) ハンバーグの展開
- (5) 魚の照り焼き展開
- (6) その他

### 6 講師

管理栄養士 太田 百合子 氏

### 7 会場

横浜市技能文化会館 6階料理研修室  
(住所:横浜市中区万代町2-4-7)

JR根岸線関内駅南口より徒歩5分

市営地下鉄伊勢佐木長者町駅より徒歩5分(出口2)



## 8 施設型給付等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費※
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	○	×

※対象外職種となります。

※修了証は当日受講終了後に交付いたします。

## 9 申し込み方法

横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申し込みください。

「保育・教育の質向上 横浜市」を検索してください。

保育・教育の質向上 横浜市	検索
---------------	----



「保育・教育の質向上 横浜市」⇒「研修」⇒「横浜市保育・教育施設職員等研事業」  
⇒「No.45 乳児食（離乳食）調理実習研修会」からお申し込みください。

研修ページリンク先：[横浜市保育・教育施設職員等研修事業 横浜市 \(yokohama.lg.jp\)](http://yokohama.lg.jp)

**申込締め切り日 12月1日（金）17時**

### <注意事項>

- ※ お申し込みできるのは、各園・施設で1人までです。
- ※ 受講日をお選びください。受講決定後の変更はできません。
- ※ 応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ※ F A XやE-mail、電話等での申し込みは受け付けておりません。
- ※ 受講の可否については、12月25日（月）までに、横浜市電子申請・届出システムに登録されたメールアドレスに送付いたします。当選された方は、メールを印刷しお持ちになるか、スマホ等に転送し当日受付で画面をご提示ください。

## 10 持ち物

受講確認メール（印刷またはスマホ画面可）、筆記用具、調理服（エプロン可）、三角巾または調理帽等、手ふき、食器用ふきん、台ふきん

横浜市こども青少年局 保育・教育支援課  
横浜市中区本町6-50-10  
TEL：045-671-2396



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度 乳幼児食講習会

# 「子どもが自分から食べたくなる食環境づくり」 開催要項

- ◆目的：子どもの食の経験が少なかったり、食に対して消極的であったりする傾向が見受けられる中で、どのように子どもに声掛けし、見守っていくか、具体例を紹介し、食環境づくりに関する知識を深めることを目的として実施します。
- ◆日時：令和6年1月10日（水）14時～16時30分（受付開始 13時30分）
- ◆会場：神奈川公会堂 講堂 （住所）横浜市神奈川区富家町1-3
- ◆対象者：横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費※
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

※管理栄養士・栄養士・調理師  
・調理員は対象外です。

- ◆定員：300名（先着順）  
※1施設から複数のお申し込みができます。  
お申し込みは1名ずつお願いします。

- ◆講師：相模女子大学 教授 堤 ちはる 氏



- ◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトのからお申し込みください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/hoiku-yoji/shitukoujou/kenshu/20190401092636300.html>

保育・教育の質向上 横浜市

検索



「保育・教育の質向上 横浜市」⇒「研修」⇒「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」  
⇒「No.46 乳幼児食講習会」からお申し込みください。

**※当日の資料配布は行いません。**資料については、横浜市電子申請・届出システムに登録されたメールアドレスあてにご連絡しますので、事前に印刷するか、タブレット等にダウンロードして当日ご持参ください。

- ◆申込締切：令和5年12月18日（月）17時まで

## ★ご確認ください★

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にアンケートを提出された方に後日交付します。アンケートは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「講習会申込」「受講後のアンケート」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。

### ◆ 会場地図



#### 神奈川公会堂

- JR 東神奈川駅 徒歩5分
- 京急 東神奈川駅 徒歩5分
- 東急 東白楽駅 徒歩6分

# 令和5年度 保育・教育施設等 調理担当職員 幼児食調理実習研修会開催要領

## 1 目的

民間保育所、認定こども園、地域型保育事業、横浜保育室等の調理担当職員を対象に、保育・教育施設等の給食に関する応用的知識及び技術の習得を通じて資質の向上を図り、保育・教育施設等に入所する園児に適切な給食を提供することを目的とします。

また、実習以外にも紹介メニューや、調理担当者同士の交流と情報交換も行います。

## 2 主催

横浜市こども青少年局 保育・教育部 保育・教育支援課

## 3 対象者及び予定人数

民間保育所、認定こども園、地域型保育事業、横浜保育室等に勤務する管理栄養士、栄養士、調理師または調理担当者（各回、定員 16 人程度）

**※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。**

## 4 日時

令和5年 12月11日（月）

12月12日（火）

午後1時30分～5時（受付：午後1時～）

**※各回とも内容は同じです。希望日を選択しお申し込みください。重複しての申し込みはできません。**

## 5 内容

### (1) 幼児食の調理実習メニュー

「まさご揚げ」「さといものみたらし団子」「チャーハン」

### (2) 紹介メニュー（レシピ配布のみ）

「豆腐ドーナツ」「米粉のごまクッキー」「凍り豆腐の卵の花」

### (3) 試食及び情報交換

## 6 講師

管理栄養士 椎野 功 氏

## 7 会場

横浜市技能文化会館 6階料理研修室

（住所：横浜市中区万代町2-4-7）

JR根岸線関内駅南口より徒歩5分

市営地下鉄伊勢佐木長者町駅より徒歩5分

市営地下鉄伊勢佐木長者町駅（出口2）より徒歩3分



## 8 施設型給付等に係る研修要件への適否

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません。

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費※
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	○	×


※対象外職種となります。

## 9 申込方法

横浜市こども青少年局のウェブサイトからお申し込みください。

「保育・教育の質向上 横浜市」を検索してください。

保育・教育の質向上 横浜市	検索
---------------	----



「保育・教育の質向上 横浜市」⇒「研修」⇒「横浜市保育・教育施設職員等研事業」の順にクリックし、研修のページを開きます。

「No.47 幼児食調理実習研修会」からお申し込みください。

研修ページリンク先：[横浜市保育・教育施設職員等研修事業 横浜市 \(yokohama.lg.jp\)](http://yokohama.lg.jp)

※**申込期限：10月19日（木）17時まで**

### <注意事項>

- ※ お申し込みできるのは、**各園・施設で1人まで**です。
- ※ 受講日をお選びください。受講決定後の変更はできません。
- ※ 応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ※ F A XやE-mail、電話等での申し込みは受け付けておりません。
- ※ **受講の可否については、11月20日（月）までに、横浜市電子申請・届出システムに登録されたメールアドレスに送付いたします。当選された方は、メールを印刷しお持ちになるか、スマホ等に転送し、画面をご提示ください。**

## 10 持ち物

**受講確認メール（印刷またはスマホ画面可）、**筆記用具、調理服（エプロン可）、三角巾または調理帽等、手ふき、食器用ふきん、台ふきん

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

## 衛生管理講習会（e-ラーニング）

### 開催要項

- ◆目的：給食を提供する施設において「衛生管理」は年間を通して常に注意を必要とします。そのため、保育・教育施設に勤務する給食関係者を対象とし、「衛生管理」について再確認を行い、保育・教育施設の衛生管理の向上を図ることを目的とします。

本講習会は「食品衛生責任者」が年1回以上受講を義務付けられている指定講習会です。なお、食品衛生責任者以外の方も受講できます。

- ◆申込締切：令和5年9月19日（火）まで

- ◆受講期間：令和5年10月2日（月）～令和5年10月31日（火）

- ◆開催方法：横浜市が主催するe-ラーニングの受講。  
視聴時間計 90分程度

- ◆内容：「集団給食における衛生管理について」
  - ①HACCPに沿った衛生管理の活用
  - ②食中毒予防の基本
  - ③代表的な食中毒菌による食中毒事例
  - ④ノロウイルス対策
  - ⑤食物アレルギー対策
  - ⑥異物混入対策

- ◆対象者：横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員  
（園長・施設長、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、看護師、管理栄養士・栄養士、調理師・調理員等）

- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

- ◆定員：なし（申込者全員が受講できます）

- ◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトのからお申込みください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【研修一覧②】令和5年度 保育・教育施設職員等  
研修・研究（保育士等キャリアアップ研修以外）一覧  
No.48 衛生管理講習会」に申込ページへのリンク  
があります。



- 本講習は、オンライン（eラーニング）で開催します。
- オンライン講習受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講方法は、別紙「受講方法」をご覧ください、受講期間内に受講してください。  
※eラーニングURL・講習資料等は、別紙「受講方法」に記載しておりますので、受講決定やURLをお知らせするメールは送付しません。
- 今年度は1施設で複数の申し込みが可能です。  
※ただし、申し込み時のメールアドレスが、eラーニングのログイン時に必要となりますので、複数申し込みされる場合は、各々異なるメールアドレスで申請してください。
- 申込申請された方が一度受講した後は、配信期間中であればコンテンツを自由に視聴できます。申請された方以外の方にも視聴いただけますので、施設内で動画を共有いただくなど、積極的にご活用ください。（修了証は、申請された方以外の方には交付しません。）
- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

## ★ご確認ください★

### 【確認事項】

- 食品衛生責任者は、このeラーニングの受講を完了すると、令和5年度指定講習会を受講済みとして所管の区生活衛生課で登録されます。申し込み時に必ず食品衛生責任者票に記載されている責任者番号を入力してください。  
★食品衛生責任者番号が分からない場合は各区生活衛生課にお問い合わせください。
- 「修了証」は、全ての受講完了とアンケートの回答が確認された方に交付します。
- 「eラーニング受講」「講習会資料等のダウンロード」「アンケート回答」「修了証のダウンロード」など期限を設けて対応しています。  
期限は全て令和5年10月2日（月）～令和5年10月31日（火）です。  
期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応はできませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので、大切に保管してください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

## 令和5年度 給食研修会 「窒息・誤嚥を予防する工夫について」 (オンデマンド) 開催要項

- ◆内 容：保育・教育施設における窒息・誤嚥予防の工夫について  
総論：口腔内の発達について  
各論①：0歳児 授乳と離乳食の形態と与え方・食環境について  
②：1～2歳児の食形態と与え方・食環境について  
③：3歳児以上の形態と与え方・食環境について
- ◆申込期限：令和6年2月26日（月）17時まで
- ◆配信期間：令和6年3月25日（月）正午～令和6年4月15日（月）17時まで
- ◆開催方法：横浜市のYouTube公式チャンネルによる限定配信  
30分程度の動画 4本（予定）
- ◆対 象 者：横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員  
（管理栄養士・栄養士、調理師・調理員、園長・施設長、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、看護師等）
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	×	×

- ◆定 員：なし（申込者全員が受講できます）
- ◆講 師：太田 百合子 氏（東洋大学非常勤講師）
- ◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトのからお申込みください。

横浜市 保育・教育の質向上

検索



- 「保育・教育の質向上」→「研修」
- 「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」
- 【研修一覧②】 No. 49「給食研修会」



## ★ご確認ください★

- 本講習は、オンライン（オンデマンド）で開催します。
- オンライン講習受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な URL・講習資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID（メールアドレス）」宛に3月22日（金）までにご連絡します。
- 本講習の URL・講習資料等を受講者以外に拡散することは禁止ですが、パソコン等で保育・教育施設内の職員複数で視聴することは構いません。令和6年度になっても視聴が可能です。ぜひ新入職員の方もご覧ください。
- 動画の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- 本講習は、修了証の交付はありません（施設型給付費等に係る研修ではありません。）。

## ★受講後のアンケートのお願い★

- 講習受講後は、アンケートにご協力をお願いいたします。受講者のみなさまの声を講師の先生にお伝えするとともに、今後の研修会の参考にさせていただきます。
- 配信期間になりましたら、お申込みいただいた横浜市こども青少年局のウェブサイトから【研修一覧②】令和5年度 保育・教育施設職員等研修・研究（保育士等キャリアアップ研修以外）一覧 No. 49「給食研修会」にアンケートページへのリンクを作成しますので、アンケート回答をお願いします。



（アンケートページ：3月25日～）

- 受講後のアンケート回答は受講者それぞれの入力をお願いします。
- アンケート回答には利用者 ID（メールアドレス）、パスワードの入力は不要です。



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度 保育・教育施設勤務 調理担当者企画

## 食育研修会 開催要項

- ◆目的：子どもの口腔機能や運動機能の発達と成長に応じた食育について理解を深めることを目的として実施します。また、保護者への働きかけや調理担当者と保育士の連携を通じて子どもの食行動を生活全体から考えることを目的とします。
- ◆開催方法：動画配信と集合研修の2部構成で実施します。動画配信のみの申込み可能です。集合研修参加者は集合研修前に動画配信を受講してください。

動画配信：横浜市のYouTube公式チャンネルによる限定配信

- 【配信期間】令和6年1月31日(水)14時～2月26日(月)17時まで
- 【テーマ】離乳完了期頃までの食べることの発達
- 【内容】離乳食の発達プロセス/身体機能との関連/発達段階、食形態の判断  
手と口の協調性/食具への移行の判断/調理担当者と保育士の連携 他
- 【時間】120分程度
- 【対象者】横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員（申込者全員受講可）
- 【施設型給付費等に係る研修要件への適否】修了証の交付はありません。

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	×	×

集合研修：グループワーク

- 【日時】令和6年2月21日(水)14時～16時30分
- 【会場】日本丸訓練センター（第1・2会議室）※案内図は裏面参照
- 【内容】離乳食のサポート方法や保護者へのアプローチ方法に関するケーススタディ
- 【対象・定員】横浜市内の保育・教育施設に勤務する調理担当者（管理栄養士・栄養士・調理師・調理員）36人及び保育士24人（**先着順**）
- ※1施設（園）から調理担当者と保育士の両方を申込することができますが、各職種1人までです。どちらか一方のみの申込でも構いません。
- 【施設型給付費等に係る研修要件への適否】修了証を交付します

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

◆講師：作業療法士 定金 雅子 氏

【講師紹介】

作業療法士として10年程医療機関で勤務後、渡米しバージニア大学系列自閉スペクトラム症児専門クリニックにて研修。カンボジアでは幼児教育に従事。日本に帰国後、育児と療育のはざまで埋もれる親子のための、育児発達支援室ここんを開室。現在、株式会社ここん代表として、育児発達支援をしながら、園や学校への訪問支援や、行政、療育機関への研修を行っている。

◆申込方法：横浜市子ども青少年局のウェブサイトのからお申し込みください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/hoiku-yoji/shitukoujou/kenshu/20190401092636300.html>

保育・教育の質向上 横浜市

検索



「保育・教育の質向上 横浜市」⇒「研修」⇒「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」⇒「No.50 食育研修会」からお申し込みください。

◆申込締切：令和 6年 1月 15日（月）17時まで

## ★ご確認ください★

共通

- 動画配信受講に必要なURL・研修資料や集合研修のご案内は、お申しいただいた際の「利用者ID（メールアドレス）」宛に令和6年1月26日（金）までにご連絡します。
- 動画配信および集合研修の録画、音声の録音、写真撮影（スクリーンショット含む）は禁止です。

動画配信

- 動画配信受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 動画配信受講に必要なURL・研修資料等を施設（園）職員以外に拡散することは禁止ですが、パソコン等で施設（園）の職員複数で視聴することは構いません。
- 受講後のアンケート回答は受講者それぞれ入力をお願いします。アンケート回答は横浜市電子申請・届出システムにて入力をお願いします。利用者ID（メールアドレス）、パスワードの入力は不要です。
- 動画配信では修了証の交付はありません。

集合研修

- 集合研修では修了証を集合研修の受講が確認でき、受講後にアンケートを提出された方に後日交付します。アンケートは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。利用者ID（メールアドレス）、パスワードの入力が必要です。
- 「受講後のアンケート」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。**

## ◆ 集合研修の会場地図

日本丸訓練センター（西区みなとみらい 2-1-1）

<電車利用> JR 根岸線 市営地下鉄ブルーライン 桜木町駅下車 徒歩 5分  
みなとみらい線 みなとみらい駅・馬車道駅下車 徒歩 5分



横浜市子ども青少年局  
保育・教育支援課

TEL 045-671-2396

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# 食物アレルギー講習会（オンデマンド）

## 開催要項

- ◆目的：この研修では、食物アレルギーについて正しく理解し、その対応等を学びます。保育・教育施設で安全なアレルギー対応ができるようにすることを目的とします。
- ◆申込締切：令和5年6月26日（月）まで
- ◆配信期間：令和5年7月21日（金）14時 ～ 令和5年8月7日（月）17時
- ◆開催方法：横浜市のYouTube公式チャンネルによる限定配信  
30分程度の動画 数本（予定）（詳細は申し込まれた方にお知らせします。）
- ◆内容：保育・教育施設におけるアレルギー対応について  
①食物アレルギーの基礎知識 ②保育・教育施設での対応  
③事故防止 ④緊急時の対応（エピペン）
- ◆対象者：横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員  
（園長・施設長、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、看護師、栄養士、調理員等）
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	×	×

- ◆定員：なし（申込者全員が受講できます）
- ◆講師：独立行政法人国立病院機構相模原病院 小児科医 永倉 顕一 氏
- ◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトのからお申込みください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【研修一覧②】令和5年度 保育・教育施設職員等  
研修・研究（保育士等キャリアアップ研修以外）一覧  
No.51 食物アレルギー講習会」に申込ページへのリンク  
があります。



## ★ご確認ください★

- 本講習は、オンライン（オンデマンド）で開催します。
- オンライン講習受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な URL・講習資料等は、お申込みいただいた際の「利用者 ID（メールアドレス）」および追加入力されたメールアドレス宛に7月19日（水）までにご連絡します。
- 本講習の URL・講習資料等を受講者以外に拡散することは禁止ですが、パソコン等で保育・教育施設内の職員複数で視聴することは構いません。
- 動画の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- 本講習は、修了証の交付はありません。

## ★受講後のアンケートのお願い★

- 講習受講後は、アンケートにご協力をお願いいたします。受講者のみなさまの声を講師の先生にお伝えするとともに、今後の研修会の参考にさせていただきます。
- 配信期間になりましたら、お申込みいただいた横浜市こども青少年局のウェブサイトから【研修一覧②】令和5年度 保育・教育施設職員等研修・研究（保育士等キャリアアップ研修以外）一覧 No.51 食物アレルギー講習会」にアンケートページへのリンクを作成しますので、アンケート回答をお願いします。
- お申込みの際は、保育・教育施設内の受講予定人数の入力をお願いしており、受講予定者氏名の入力は不要ですが、受講後のアンケート回答は受講者それぞれの入力をお願いします。
- アンケート回答には利用者 ID（メールアドレス）、パスワードの入力は不要です。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和5年度

# 食物アレルギー講習会（会場）

## 開催要項

- ◆目的：この研修では、食物アレルギーについて正しく理解し、その対応等を学びます。保育・教育施設で安全なアレルギー対応ができるようにすることを目的とします。エピペンの実習もおこないます。
- ◆申込締切：令和5年 9月 28日（木）17時まで 応募多数の場合は抽選
- ◆開催日時：令和5年 11月 7日（火）14時 ～ 16時30分
- ◆会場：横浜市技能文化会館 802 大研修室 （住所）横浜市中区万代町2-4-7
- ◆内容：保育・教育施設におけるアレルギー対応について  
①食物アレルギーの基礎知識 ②保育・教育施設での対応  
③事故防止 ④緊急時の対応（エピペン）
- ◆対象者：横浜市内の保育・教育施設に勤務する管理栄養士・栄養士、調理師・調理員（定員に空きがある場合は他の職種の方も参加できますが、応募多数の場合は抽選となります。抽選にあたっては管理栄養士・栄養士、調理師・調理員を優先させていただきますのでご了承ください。）

### ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費※
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

※管理栄養士・栄養士・調理師  
・調理員は対象外です。

- ◆定員：64名  
※ 1園・施設から1名のみのお申込みとなります。
- ◆講師：独立行政法人国立病院機構相模原病院 小児科医 房安 直子 氏
- ◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトのからお申込みください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【研修一覧②】令和5年度 保育・教育施設職員等  
研修・研究（保育士等キャリアアップ研修以外）一覧  
No.51 食物アレルギー講習会」に申込ページへのリンク  
があります。



【会場研修について】

- ・会場研修の当日は、ご自身の体調を確認の上、ご参加ください。マスク着用は個人の判断が基本となりますが、状況により事務局より着用を求められる場合がございます。

★ご確認ください★

- ・受講決定は令和5年10月13日（金）までに横浜市電子申請・届出システムに登録されたメールアドレスに送付します。
- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にアンケートを提出された方に後日交付します。アンケートは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込」「受講後のアンケート」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は必ず「保育・教育支援課 市立保育所係」まで電話連絡をしてください。

◆ 会場地図



横浜市技能文化会館

- 横浜市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」  
2番出口から徒歩3分
- JR「関内駅」から徒歩5分